

令和6年度
事業計画及び収支予算

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

目次

基本方針	2
定款体系による一覧表	4
令和6年度事業の概要	8
特徴的な事業	33
予算規模	34
経常収益	35
経常費用	36
収支予算書等		
令和6年度 収支予算書	38
令和6年度 資金調達及び設備投資の見込みについて	40
特定資産の年次計画	41
<資料編>		
第1号事業	44
第2号事業	49
第3号事業	52
第4号事業	58
第5号事業	61
第6号事業	64
第7号事業	65
第8号事業	70
第9号事業	91

基本方針

令和6年度は、経営計画実行の2年目となる。経営計画で定めた使命である「区民のベストパートナーとして、活力ある『地域共生社会』を創造する」ためには、中期事業計画の着実な実行と、今後想定される少子高齢化、グローバル化、デジタル化などの社会環境の変化に柔軟かつ的確に対応していくことが求められる。特に、中期事業計画の第1期にあたる令和5年度～7年度の3年間は、前述の使命や10年後の目標達成に向けた土台を作る重要な期間といえる。

令和5年度は、経営計画を受けコンプライアンスやガバナンスの徹底に取り組んできたところである。令和6年度は、研修やOJT指導等の更なる充実強化により、職員に経営計画における経営理念や行動指針を改めて浸透させ、コンプライアンスやガバナンスの強化を図り、区民等との強固な信頼関係を築いていく必要がある。

また、持続的に区民のベストパートナーとして活動し続けるためには、国において検討が進められている公益法人制度改革の動向を注視しながら、経営基盤の強化を図っていかなければならない。区の補助金を活用するだけでなく、独自の経営努力によって必要な自主財源を生み出し、その財源を新しい価値の創造や情報発信の基盤整備、地域の生活課題の解決に活かすことによって、収支相償の原則に則った計画的な区民還元事業の展開と、組織運営基盤を強化していくことが求められている。

さらに、令和6年度は、令和8年度からの次期指定管理期間を見据えた実績の積み上げ、新たな取組の発案等の先行着手を行う期間となる。区民をはじめ、区や関係団体等にとってもなくてはならない唯一無二の存在であり続けるために、職員の知識向上を図り、区民ニーズを始めとした外部環境及び内部環境を調査・分析した上で、区民等と連携・協働しながら区民サービスの向上に取り組んでいかなければならない。

このような状況を踏まえ、令和6年度は次の8点を基本方針として予算及び事業計画を策定する。

1. 中期事業計画の着実な実行
2. コンプライアンス・ガバナンスの強化
3. 区民還元事業、付加価値提供事業の積極的な展開と計画的な自主財源の活用
4. 区民等との連携・協働推進、ネットワーク強化、アウトリーチ・地域展開の推進
5. 区民ニーズを始めとした外部環境及び内部環境の調査・分析に基づく既存事業の見直し
6. 新しい価値の創造や地域課題解決に不可欠な職員の知識及びモラル向上のための取組の実施
7. ICT を活用した区民サービス向上及び業務効率化の推進
8. 次期指定管理期間を見据えた取組(実績の積み上げ、新たな取組、機動的な組織運営を行うための職員構成を見据えた計画及び予算の策定、施設予約システムの更新)

定款体系による一覧表(全92事業)

備考欄：新規…◎ 拡充…○ 見直し…△ 廃止…×

第1号事業「地域の歴史の記録保存及び普及啓発」…

10 事業

事業番号	事業名		備考	事業開始年度	財源種別	経常費用(千円)	頁
	枝事業						
1-1	1	郷土資料の調査収集・活用		H 1	補助	6,249	44
1-2	2	展示会の開催		H 1	補助	11,111	44
1-3	3	文化財等の保存・公開		S 54	補助	5,435	45
1-4	4	講座・講演会の開催		H 19	自主	1,083	45
1-5	5	歴史文化探訪		H 22	自主	99	46
1-6	6	学校等への教育活動支援		H 18	補助	541	46
1-7	7	漱石山房関連事業		H 30	補助	14,858	47
1-8	8	博物館ボランティアの活動支援		H 15	補助	2,232	47
1-9		ミュージアムショップ		H 30	自主		48
1-9-(1)	9	(1) 新宿歴史博物館		H 30	自主	2,677	48
1-9-(2)	10	(2) 漱石山房記念館		H 30	自主	4,054	49
		林芙美子生誕120周年記念事業	×	R 5	自主		

第2号事業「文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成」…

6 事業

2-1		舞台芸術鑑賞機会の提供		H 22	自・補		
2-1-(1)	1	(1) 舞台芸術鑑賞機会の提供	○	H 22	補助	31,689	49
2-1-(2)	2	(2) 実験的創造的舞台芸術鑑賞機会の提供		H 27	自主	3,450	50
2-2	3	ライブアップ講座		H 22	自主	848	50
2-3	4	区民合唱団の運営		S 57	自主	665	51
2-4	5	文化団体への活動支援		S 54	自主	11	51
2-5	6	生涯学習フェスティバル		S 45	補助	3,993	52

第3号事業「スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成」…

10 事業

3-1	1	トップアスリートとの交流事業	○	H 18	自主	1620	52
		トップアスリートとの交流事業(補助) ※区計画事業	×	H 28	補助		
3-2		新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン		S 61	自・補		53
3-2-(1)	2	(1) 新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン(自主)* 1		S 61	自主	0	53
3-2-(2)	3	(2) 新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン(補助)		S 61	補助	169,080	54
3-2-(3)	4	(3) 新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン ジョイントイベント(補助)		R 2	補助	5,499	54
3-3	5	新宿スポレク		S 59	補助	2,510	55
3-4	6	レガス健康づくり事業		H 12	自主	17,045	55
3-5	7	新宿区体育協会及び新宿区レクリエーション協会加盟団体への支援		S 46	補助	1,876	56
3-6	8	区民スポーツ大会		S 41	補助	12,939	56
3-7	9	団体等と連携したスポーツ普及事業		H 22	自主	1,868	57
3-8	10	アーバンスポーツイベント		R 5	自主	7,295	57

*1:特定費用準備資金充当事業

定款体系による一覧表(全92事業)

備考欄：新規…◎ 拡充…○ 見直し…△ 廃止…×

第4号事業 「次代を担う児童や青少年の育成」 …

6 事業

事業番号	事業名		備考	事業開始年度	財源種別	経常費用(千円)	頁
	枝事業						
4-1		レガス子どもクラブ		H 15	自・補		58
4-1-(1)	1	(1) レガス子どもクラブ(自主)		H 22	自主	2,708	58
4-1-(2)	2	(2) レガス子どもクラブ(補助)／小学生スポーツ教室		H 15	補助	626	59
4-2	3	子ども未来講座		H 22	自主	2,161	59
4-3	4	放課後子どもひろば		H 19	受託	531,183	60
4-4	5	美術鑑賞教育支援事業		H 22	受託	3,818	60
4-5	6	レガスサイエンスフェスタ		H 22	自主	2,081	61

第5号事業 「国際相互理解の促進」 …

5 事業

5-1		日本語学習支援事業		H 5	受託		
		親子日本語教室、身近なお役立ち日本語教室	×	H 5	自主		
5-1-(1)	1	(1) 新宿区日本語教室、子ども日本語教室、はじめてしゃべる日本語クラス		H 5	受託	23,140	61
5-1-(2)	2	(2) 放課後日本語学習支援		H 21	受託	19,544	62
5-2	3	多言語高校進学ガイダンス		H 19	補助	234	62
5-3	4	多文化共生推進事業	△	H 5	自主	9,519	63
5-4	5	外国人相談業務委託		H 9	受託	23,851	63

第6号事業 「地域の魅力の内外への発信」 …

2 事業

6-1		友好都市等との交流事業		H 5			
6-1-(1)	1	(1) 人的交流事業		H 5	補助	5,138	64
6-1-(2)	2	(2) 作品交流事業		H 5		746	64

第7号事業 「地域社会の健全な発展の促進」 …

10 事業

7-1	1	新宿青年教室		S 40	補助	9,728	65
7-2	2	民間等と連携した機会提供事業		H 22	自主	91	65
7-3	3	コミュニティスポーツ大会		S 54	補助	3,612	66
7-4		地域活力推進事業		S 46	自・補・受		
7-4-(1)	4	(1) 地域スポーツ・文化事業の推進		H 15	補助	16,490	66
7-4-(2)	5	(2) 学校施設等活用事業		S 46	受託	179,682	67
7-4-(3)	6	(3) 地域団体の活動支援		H 15	自主	261	67
7-5	7	地域文化ネットワークの推進		H 20	自主	560	68
7-6	8	区民団体等による自主企画事業に対する支援事業		H 22	補助	1,295	68
7-7		地域人材の活用と生涯学習活動支援		H 22	自・補		69
7-7-(1)	9	(1) 地域人材の活用と生涯学習活動支援(自主)		H 22	自主	24	69
7-7-(2)	10	(2) 地域人材の活用と生涯学習活動支援(補助)		H 22	補助	953	70

定款体系による一覧表(全92事業)

備考欄：新規…◎ 拡充…○ 見直し…△ 廃止…×

第8号事業 「新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業」 …

31 事業

事業番号	事業名		備考	事業開始年度	財源種別	経常費用 (千円)	頁
	枝事業						
8-1		新宿歴史博物館の管理運営		H 18			70
8-1-(1)	1	(1) 本業務		H 18	指定	112,220	71
8-1-(2)	2	(2) 本業務(提案事業)		H 18		1,627	71
8-1-(3)	3	(3) 指定管理自主事業*1	○	H 18		5,083	72
8-2		林芙美子記念館の管理運営		H 18			72
8-2-(1)	4	(1) 本業務		H 18	指定	23,766	73
8-2-(2)	5	(2) 本業務(提案事業)		H 18		160	73
8-3		佐伯祐三アトリエ記念館の管理運営		H 22			74
8-3-(1)	6	(1) 本業務		H 22	指定	11,165	74
8-3-(2)	7	(2) 本業務(提案事業)		H 22		140	75
8-4		中村彝アトリエ記念館の管理運営		H 24			75
8-4-(1)	8	(1) 本業務		H 24	指定	12,978	76
8-4-(2)	9	(2) 本業務(提案事業)		H 24		140	76
8-5		漱石山房記念館の管理運営		H 29			77
8-5-(1)	10	(1) 本業務		H 29	指定	83,834	77
8-5-(2)	11	(2) 本業務(提案事業)		H 30		528	78
8-6		新宿文化センターの管理運営	△	H 18			78
8-6-(1)	12	(1) 本業務	△	H 18	指定	237,337	79
8-6-(2)	13	(2) 本業務(提案事業)	△	H 18		0	79
8-6-(3)	14	(3) 指定管理自主事業	△	H 18		0	80
8-7		プラネタリウムの運営		H 12	自・受		
8-7-(1)	15	(1) 管理		H 18	受託	2,314	80
8-7-(2)	16	(2) 活用		H 12	自主	975	81
8-8		新宿コズミックスポーツセンターの運営		H 18			81
8-8-(1)	17	(1) 本業務		H 18	指定	488,729	82
8-8-(2)	18	(2) 本業務(提案事業)		H 18		7,103	82
8-8-(3)	19	(3) 指定管理自主事業		H 18		1,251	83
8-9		大久保スポーツプラザの運営		H 18			83
8-9-(1)	20	(1) 本業務		H 18	指定	69,723	84
8-9-(2)	21	(2) 本業務(提案事業)		H 18		864	84
8-9-(3)	22	(3) 指定管理自主事業		H 18		57	85

*1: 特定費用準備資金充当事業

定款体系による一覧表(全92事業)

備考欄：新規…◎ 拡充…○ 見直し…△ 廃止…×

事業番号	事業名		備考	事業開始年度	財源種別	経常費用(千円)	頁
		枝事業					
8-10		公園内運動施設の運営		H 18			85
8-10-(1)	23	(1) 本業務		H 18	指定	81,140	86
8-10-(2)	24	(2) 本業務(提案事業)		H 18		0	86
8-10-(3)	25	(3) 指定管理自主事業		H 18		99	87
8-11	26	四村橋脇公衆便所扉開閉等委託		H 23	受託	548	87
8-12	27	運動広場の管理運営 / 江戸川河川敷グラウンドの利用調整等		S 58	受託	18,786	88
8-13	28	区内都立高等学校との連携事業(施設開放等)		H 20	補助	7,666	88
8-14		生涯学習館の管理運営		H 20			89
8-14-(1)	29	(1) 本業務		H 20	指定	214,679	89
8-14-(2)	30	(2) 本業務(提案事業)		H 20		897	90
8-14-(3)	31	(3) 指定管理自主事業		H 20		200	90

第9号事業 「その他この法人の目的を達成するために必要な事業」 …

12 事業

9-1		広報・広聴の充実		H 12	自・補		91
9-1-(1)	1	(1) 広報・広聴の充実(自主)*1	○	H 12	自主	35,979	91
9-1-(2)	2	(2) 広報・広聴の充実(補助)		H 12	補助	17,529	92
9-2		総合受付システムの運営		H 18	自・補		92
9-2-(1)	3	(1) 総合受付システムの運営(自主)*2	○	H 18	自主	25,763	93
9-2-(2)	4	(2) 総合受付システムの運営(補助)		H 18	補助	7,459	93
9-3		財団の管理運営		H 22	自・補		
9-3-(1)		(1) 財団経営		H 22	自・補		94
9-3-(1)①	5	①財団経営(自主)		H 22	自主	5,183	94
9-3-(1)②	6	②財団経営(補助)		H 22	補助	447,246	95
9-3-(2)		(2) 人事労務管理・給与・人材育成・福利厚生		H 22	自・補		95
9-3-(2)①	7	①人事労務管理・給与・人材育成・福利厚生(自主)		H 22	自主	8,799	96
9-3-(2)②	8	②人事労務管理・給与・人材育成・福利厚生(補助)		H 22	補助	5,138	96
9-3-(3)		(3) 予算・決算・財務・経理・契約		H 22	自・補		97
9-3-(3)①	9	①予算・決算・財務・経理・契約(自主)		H 22	自主	4,444	97
9-3-(3)②	10	②予算・決算・財務・経理・契約(補助)		H 22	補助	5,938	98
9-3-(4)		(4) 総務・庶務・文書		H 22	自・補		98
9-3-(4)①	11	①総務・庶務・文書(自主)		H 22	自主	9,606	99
9-3-(4)②	12	②総務・庶務・文書(補助)		H 22	補助	29,324	99

*1: 特定費用準備資金充当事業

*2: 特定資産取得・改良資金充当事業

令和 6 年度事業の概要

1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発

1-1 郷土資料の調査収集・活用（補助）

新宿に関連する郷土資料を継承するため、継続的に調査・収集を行い、適切な環境下で保存するとともに、展示や事業で積極的に活用する。

新宿歴史博物館所蔵の写真資料について、前年度に引き続き整理を行い、デジタルアーカイブで公開する。また、令和 2 年度に新宿区が実施した資料データベースシステムの更新に伴い、令和 2 年度から計画的に実施しているデータ入力等について、継続して進める。さらに、昨年度から計画的に実施している新宿歴史博物館所蔵の林芙美子関連資料の修復・レプリカ作成を引き続き行う。本年度は林芙美子の自筆原稿・草稿のレプリカを作成する。

〈成果指標〉 公開写真増数 50 点

1-2 展示会の開催（補助）

新宿の歴史・文化に関する様々なテーマを設定し、企画展示室を中心に展示会を行う。展示会は、他館からの借用等を含めて行う特別展・協働企画展、新宿区の所蔵する資料を中心として行う所蔵資料展の二つの手法で実施する。

特別展は、玉川上水道 370 年を記念して江戸時代の水道利用を取り上げ、関連イベント等を実施する。所蔵資料展は、区内の家庭や神社仏閣等で営まれてきた季節ごとの行事を紹介する「歳時記 暮らしの中の祈り」のほか、「働くこと」をテーマに、これまで未公開の所蔵資料も活用した夏休み向けの展示、写真や絵画の中に描かれた新宿各地の風景を紹介する展示を行う。

〈成果指標〉 延べ観覧者数 13,200 人

1-3 文化財等の保存・公開（補助）

新宿区内にある有形・無形の文化財の維持・保存に努めるとともに、これらの資源を活用し、歴史・文化の普及・啓発につなげる。

国史跡「林氏墓地」の公開や新宿区無形民俗文化財「高田馬場流鏑馬」の運営支援等に加え、講談等の伝統芸能体験を実施する。

〈成果指標〉 公開参加者数 3,794 人

1-4 講座・講演会の開催（自主）

博物館の利用者増のため、新宿の歴史・文化をテーマとした講座や講演会、ワークショップ形式の体験講座、イベント等を実施する。併せて、展示会等と連動した講座等も企画する。また、区内小・中学校の夏休み期間には、子ども・家族向けの企画を実施する。

さらに、新宿ゆかりの人物として、令和 6 年に没後 100 年を迎える中村彝について、

記念講演会を実施する。

《成果指標》 延べ参加者数 2,007 人

1-5 歴史文化探訪（自主）

新宿の歴史や文化に実際に触れる機会を提供するため、新宿に関するテーマを定め、史跡や歴史を辿るまち歩きを実施する。また、企画・運営及び当日のガイドを担当する博物館ボランティアと協働し、新宿の魅力を積極的に発信する。さらに、区内のコースのみならず、関連する区外の史跡も訪ねる機会をつくり、参加者満足度向上を図る。

本年度は史跡ボランティア部会全 4 班体制での実施を安定的に行えるよう調整し、より多くの参加者の受け入れを図る。

《成果指標》 参加者数 270 人

1-6 学校等への教育活動支援（補助）

区内の児童・生徒を対象に、新宿の歴史・文化に対する興味や郷土愛を育む機会を提供するため、学校等を通じた博物館利用を積極的に働きかける。また、社会科見学や職場体験等、区内小・中学校の児童・生徒を中心とした地域・歴史学習への取組みを支援する。さらに、大学等とも連携し、授業への協力やインターンシップ及び実習生の受け入れを行う。

また、情報発信強化のため、昔の道具を紹介する動画を作成し、新宿歴史博物館ウェブサイト内の「おうちで知る見るれきはく動画」コーナー及び YouTube「レガスちゃんねる」のコンテンツをさらに充実させる。

《成果指標》 連携学校数 60 校

1-7 漱石山房関連事業（補助）

漱石山房記念館の魅力や入館者の増のため、展示会（特別展 1 回・通常展 3 回）や、各種講座・講演会等を実施する。

特別展では、漱石の門下生で、漱石の小説「三四郎」のモデルとされ、令和 6 年に生誕 140 年を迎える小宮豊隆をとり上げる。通常展では、漱石の円覚寺参禅 130 年に合わせて、漱石と禅の関わりを紹介する展示のほか、令和 5 年度に引き続き、漱石と漱石山房に関する基本資料と新収蔵資料を活用した「夏目漱石と漱石山房」などを実施する。

講座・講演会では、区との共同主催による「九日会」を年 2 回開催するほか、文学講座、俳句講座、子ども向けワークショップ、開館記念講演会等を開催し漱石やその作品への理解を深める機会を提供する。

《成果指標》 観覧者数（展示会）17,500 人、参加者数（講座・講演会等）558 人

1-8 博物館ボランティアの活動支援（補助）

博物館や記念館で解説や事業運営の補助を行うボランティアを支援し、これらに従事する地域人材に活動の機会を提供する。

ボランティア全体会や視察研修、養成及びレベルアップ講座等を実施し、ボランティアがより活動しやすい環境整備に努める。

《成果指標》 活動回数 2,200回

1-9 ミュージアムショップ

(1) 新宿歴史博物館（自主）

新宿の歴史・文化に関する刊行物やグッズ等を制作・販売し、新宿歴史博物館や記念館等の来館者サービスの向上を図る。

なお、ミュージアムショップの収益については、当年度の収支実績確定後、収支差額の一部を区に還元する。

事業収益は、実績に基づき前年度比 275 千円の増となる。

(2) 漱石山房記念館（自主）

夏目漱石に関する刊行物や関連するグッズ等を制作・販売し、漱石山房記念館等の来館者サービスの向上を図る。

なお、ミュージアムショップの収益については、当年度の収支実績確定後、収支差額の一部を区に還元する。

事業収益は、実績に基づき前年度比 1,086 千円の増となる。

2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成

2-1 舞台芸術鑑賞機会の提供

(1) 舞台芸術鑑賞機会の提供（補助）

区民及び広く都民に対して、優れた芸術鑑賞機会を提供する目的で、音楽・舞踊・伝統芸能などの公演を実施する。

新宿文化センター休館中においても区民の鑑賞機会を確保するため、「ライトクラシックコンサート」を東京オペラシティにて開催する等、区内施設を活用しコンサート等を実施する。また、新宿文化センターの指定管理事業として開催していた「はじめてのおんがくかい」、「沖縄音楽フェスティバル」、「国際都市新宿・踊りの祭典」、「新宿演劇祭」、「新宿文化センターダンスカタログ」を当事業にて実施する。さらに、ポピュラー音楽公演は、新たに「新宿ポップスサーキット」として、ライブシーンで人気の高いアーティストによる複数のポピュラー音楽公演をシリーズ化して実施する。

経常費用は、事業移管や会場変更に伴う公演数増・施設使用料増により、前年度比 6,604 千円の増となる。事業収益は、会場変更に伴う収容人数の変更等により、前年度比 1,231 千円の減となる。

《成果指標》来場者数 4,170 人

(2) 実験的創造的舞台芸術鑑賞機会の提供（自主）

区民の文化芸術の振興及び発展に寄与するため、美術大学や新宿 PITINN 等と連携し、新宿区の地域文化の特色を活かした財団ならではのオリジナリティ高い公演を実施する。

「産学連携コンサート」は、舞台制作やチラシデザイン等を美術大学と協働で実施し、新宿区ならではの公演を実施する。「JAZZ シリーズ」は、新宿の老舗ライブハウスである新宿 PITINN を会場として開催することにより、ジャズの街・新宿の文化を発信する。「出張コンサート」は、アーティストバンクを活用し、生涯学習館など地域へのアウトリーチ公演を積極的に実施する。

《成果指標》来場者数 570 人

2-2 ライフアップ講座（自主）

区民の多様な生涯学習のニーズに応えるため、多彩な内容の生涯学習講座を実施するとともに、地域特性に合わせた講座を区内生涯学習館で実施する。

「仏像の魅力を探る」「茶の湯体験教室」「陶芸講座」など人気のある講座に加え、区内生涯学習館や新宿歴史博物館等を利用し文化教養講座、趣味実技講座など全 9 講座を実施する。

《成果指標》延べ参加者数 1,136 人

2-3 区民合唱団の運営（自主）

区民に継続的な文化芸術活動への参加を促し、豊かなコミュニティの形成を図るため、区民合唱団を組織・運営する。また、プロフェッショナルの音楽家と共演する演奏会を企画・実施する。新宿文化センターが長期休館により使用できないため、小規模編成の合唱団を編成し、練習は生涯学習館を利用して実施する。

経常費用は、本番公演の規模縮小に伴い前年度比 1,800 千円の減、事業収益は前年度比 4,360 千円の減となる。

《成果指標》参加者数 25 人

2-4 文化団体への活動支援（自主）

地域の文化団体、コミュニティ団体を支援することにより、区民の相互交流を促進する。新宿文化センターの長期休館中も、登録文化団体等からの活動場所等についての相

談に対し、アドバイスを行う。また、新宿文化センター再開後の施設予約ほか総合的に文化団体の活動を支援する。さらに、6月には新宿区合唱連盟と共同主催で新宿合唱祭「初夏にうたおう」を四谷区民ホールにて実施する。

《成果指標》 文化団体登録数 32 団体

2-5 生涯学習フェスティバル（補助）

区民の生涯学習活動の活性化と文化芸術の振興を目的として、日頃の生涯学習及び文化芸術活動の成果発表や鑑賞の場を提供する。「音楽・コーラスのつどい」「邦楽のつどい」「吟剣詩舞のつどい」等のステージ発表、「絵画展」「写真展」「書の展」「手工芸・陶芸展」「短歌・俳句・川柳展」「いけ花展」等の作品募集及び展示や「茶の湯の会」を実施する。会場は、新宿文化センターの長期休館に伴い、四谷区民ホールや区民ギャラリー等の区内施設を活用して開催する。

《成果指標》 出展・出演者数 1,830 人、来場者数 3,220 人

3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成

3-1 トップアスリートとの交流事業

区民のスポーツ活動への関心と参加意欲の向上を図るため、プロスポーツの試合観戦やトップアスリート等によるスポーツ教室・交流会・体験会等を実施する。

プロスポーツの試合観戦事業として「東京ヤクルトスワローズ・燃えろナイター」「東京ヴェルディ・新宿区ヴェルディ応援 DAY」を設けるほか、トップアスリートとの交流・体験事業として、東京ヤクルトスワローズの OB が指導する「つばめ野球教室」を実施する。また、7月にアスリートを招致し、スポーツ体験会を実施する。

さらに、これまで補助事業として実施してきたトップアスリートによるスポーツ教室・体験会を自主事業として実施する。

経常費用は同事業（補助）からの移管に伴い、1,261 千円の増となる。

《成果指標》 延べ参加者数 1,000 人

3-2 新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン

(1) <特定費用準備資金充当事業>新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン（自主）

本大会は例年全国から 1 万人を超える参加があり、令和 6 年度で第 22 回目を迎える。本年度は、更なる新宿の魅力アピールのためコースを拡大し実施する。そのため、拡大等に伴う警備保安費の増加に備えるための財源として、特定費用準備資金 9,300 千円を充当する。

《成果指標》 参加者数（出走者数）11,120 人

(2) 新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン（補助）

子どもから高齢者、障がい者など誰もが集い楽しめる場を提供し、新宿の魅力を内外に発信するため、新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソンを開催する。コースは国立競技場をスタート、ゴールとする前回大会のコースを基本とする。ハーフマラソンでは引き続き新宿区内の人気エリアの一つである神楽坂をコースに取り入れるとともに、新宿通りへコースを拡大し、新宿の更なる魅力を参加者にアピールする。その他の種目のコースについても、コースの大部分が全面通行止めとなる外苑周回路に設定することで、ランナーの安全を確保する。

事業収益については、抗原検査を実施しないことによる検査費用の減等により 23,400 千円の減となる。経常費用については、ハーフマラソンのコース拡大に伴う警備委託費等の増が見込まれるが、抗原検査を実施しないことによる検査用品購入費の減等により 15,986 千円の減となる。

《成果指標》 参加者数（出走者数） 11,120 人

(3) 新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン ジョイントイベント（補助）

大会の開催に合わせ新宿区の魅力を発信するため、国立競技場外周において、区内団体や大会協賛企業等の協力を得て、参加者や来場者が楽しめるブース出展やステージ発表等のイベントを実施する。

3-3 新宿スポレク（補助）

スポーツの日に区民に広くスポーツ・レクリエーションに親しんでもらうこと、また日常的なスポーツ・レクリエーション活動への参加を促すことを目的に、誰もが参加できるイベントとして実施する。実施にあたっては、一般社団法人新宿区体育協会、NPO 法人新宿区レクリエーション協会、新宿区スポーツ推進委員協議会、新宿区青少年団体連合会等から成る実行委員会を組織し、加盟各競技・活動団体との連携・協働により実施する。

《成果指標》 延べ参加者数 6,300 人

3-4 レガス健康づくり事業（自主）

新宿コスミックスポーツセンターを中心とした区内公共施設で、ストレッチやヨガなど定期的・継続的に健康・体力づくりを行うことができる多彩なスポーツプログラム（通称：レガスポ！）を提供する。

年間を通じて各年齢層が目的に応じて参加できる講座や、リクエストの多い講座、利用者の利便性を高めるため区内各所で実施する講座、区内団体等からの依頼により講師の手配・派遣を行う講座等を実施する。また、YouTube「レガスちゃんねる」の「おうちでレガスポ」に新しいコンテンツを公開し、活動機会の促進を行う。

《成果指標》 延べ参加者数 46,534 人

3-5 新宿区体育協会及び新宿区レクリエーション協会加盟団体への支援（補助）

一般社団法人新宿区体育協会及び NPO 法人新宿区レクリエーション協会の各加盟団体の活動を支援する。主催事業の広報、体育協会事務局活動の支援、都民大会等への選手派遣、施設利用における優遇措置等により、区民のスポーツ・レクリエーション活動の振興と発展に寄与する。

《成果指標》 派遣競技数 52 競技

3-6 区民スポーツ大会（補助）

区民に日頃のスポーツ活動の成果を発揮できる場を提供することで、継続的なスポーツ活動を促し健康・体力増進につなげる。一般の部 31 競技、中学生の部 12 競技、小学生の部 6 競技、計 49 競技を実施する。また、大会を通して区民の親睦と交流を図る。

事業費は各競技大会の運営費上昇に伴う委託費の増加により、前年度比 1,255 千円の増となる。

《成果指標》 延べ参加者数 21,000 人

3-7 団体等と連携したスポーツ普及事業（自主）

地域の活動団体と連携し、年齢に応じたスポーツ活動の機会提供を行う。「小学生陸上教室」「健康ウォーキング」を実施するほか、障がい者及び地域住民とのスポーツ・レクリエーション交流事業、頭脳スポーツ大会として「小学生将棋大会」「小学生百人一首かるた大会」を実施する。

小学生陸上教室は区民大会や区民健康マラソンに向けた定期教室であったが、継続的な運動機会の提供のため、実施回数を倍増し年間 40 回の通年実施事業とする。

《成果指標》 延べ参加者数 2,567 人

3-8 アーバンスポーツイベント（自主）

日常、目にしている場所がそのまま会場となるアーバンスポーツ（都市型スポーツ）イベントを実施する。戸山公園多目的広場等にスケートボードや BMX などのコースを敷設し、体験会やアスリートによるデモンストレーションを行う。その他、スラックラインなど短時間で気軽に体験できるブースも設け、イベントを盛り上げる。

《成果指標》 延べ参加者数 800 人

4 次代を担う児童や青少年の育成

4-1 レガス子どもクラブ

(1) レガス子どもクラブ（自主）

子どもたちが継続的に安心してスポーツ・レクリエーション活動や文化活動に参加できる機会の提供を目的とし、各種プログラムを実施する。

具体的には、「フットサルクラブ」「ダンスクラブ」のスポーツプログラム 2 種目、「アートクラブ」「将棋クラブ」「囲碁クラブ」の文化プログラム 3 種目を通年で実施する。また、短期クラブとして、次代を担う子どもたちの興味・関心に対応したプログラムを 3 種目実施する。種目は、世界のスポーツ体験（タグラグビー、モルック、オーストラリアンフットボール、セパタクロ、ラクロス）、スポーツ系プログラム、書道の 3 種目を予定している。短期間で実施することにより、需要や傾向を探り、次年度以降のプログラム設定に活用する。

《成果指標》 参加者数 341 人

(2) レガス子どもクラブ（補助） / 小学生スポーツ教室

運動に苦手意識を持っていたり、運動習慣が身につけていない低学年児童を対象に、運動習慣の定着や、基礎体力・運動能力（走る・跳ぶ・投げる）の向上を図ることを目的とし、学校体育・体育あそびの種目（マット運動、跳び箱、縄跳び、かけっこ等）を中心としたスポーツ教室を実施する。

《成果指標》 参加者数 27 人、平均参加回数 17 回

4-2 子ども未来講座（自主）

子どもたちにサイエンスをはじめ、文化・芸術、新宿区の資源、職業等、さまざまな体験ができる機会を提供し、社会生活の中で必要となる知識や経験、技術への興味・関心を深め、健やかな心身の育成を図る。

具体的には、科学・生物・宇宙等をテーマとした理科工作や実験を行う「レガスサイエンス教室」2 講座、「夏休み短期集中講座」1 講座、文化・芸術・新宿区の資源活用、職業体験等、子どもたちにとって興味・関心の高いテーマを取り上げた「レガス体験講座」1 講座、ネットワーク構成団体による「新宿サイエンスネットワーク講座」1 講座を実施する。

レガス体験講座は、「新宿たんけん」として全 8 回程度の連続講座を行う。新宿にゆかりのある団体と協力して実施する多文化体験や、大久保地区のまち探検等を通して多様な文化を多角的に体感する。

新宿サイエンスネットワーク講座は、昨年度新宿区内高校の科学部、都区内の大学の科学サークルとネットワークを構築し、サイエンスネットワーク講座を実施した。本年度はネットワーク参加団体の拡充を図り、さらに講座の充実を図る。

《成果指標》 参加者数 450 人

4-3 放課後子どもひろば（受託【新宿区子ども家庭支援課】）

区立小学校 13 校において、放課後及び学校長期休業日に、地域と協働して、安全で充実した子どもの遊びや学びの場を提供する放課後子どもひろばを運営し、地域の子どもたちの健やかな成長を支援する。

四谷小放課後子どもひろばにおいては、前年度に引き続き児童数増により空き教室が不足することから四谷保健センターの一部のほか、新たに四谷小正門前の「全国クリーニング会館」1 階も使用してひろばプラス児童の受け入れを行う。また、職員の更なる資質向上を図るため、外部指導員による巡回をはじめ、スキルアップ研修、危機管理対応研修等を定期的実施する。

経常費用は、区の方針により淀橋第四小放課後子どもひろばの受託が令和 6 年 3 月で終了することにより校数減となるものの、職員配置数の見直し等による人件費の増により前年度比 87,646 千円の増となる。

成果指標は、感染症拡大前の参加者数を基に設定した指標から淀橋第四小の実績分を差引いて設定する。

《成果指標》 延べ参加者数 161,533 人、新一年生登録率 86.0%

4-4 美術鑑賞教育支援事業（受託【新宿区教育委員会事務局教育支援課】）

区内の小・中学校の児童・生徒に、美術文化に触れる機会を提供し、子どもたちの豊かな心の醸成と健全な心身の育成を図るため、SOMPO 美術館ボランティアガイドスタッフがファシリテーターとなり、児童・生徒が作品に対して感じたことを仲間と話し合いながら鑑賞する「対話による美術鑑賞教室」を実施する。

実施にあたっては、新宿区、SOMPO 美術財団、当財団の 3 者協定に基づいて連携して事業を実施する。

経常収益・費用とも、契約方法の変更により前年度比 2,047 千円の減となる。

《成果指標》 参加学校数 36 校

4-5 レガスサイエンスフェスタ

子ども未来講座の協力・連携団体をはじめ、都内の民間企業、大学等との連携・協働により、普段の学校では体験できない科学実験や工作を 1 日で複数体験できるイベントを開催する。前年度は、5 年毎に規模を拡大して実施している周年事業の「子どもフェスタ」として開催したが、本年度は例年どおりレガスサイエンスフェスタとして開催する。このため、経常費用は前年度比 7,919 千円の減となる。

《成果指標》参加者数 500 人

5 国際相互理解の促進

5-1 日本語学習支援事業

(1) 新宿区日本語教室、子ども日本語教室、はじめてしゃべる日本語クラス

(受託【新宿区多文化共生推進課】)

区内で人口の10%以上を占める在住外国人が、生活に必要な最低限の日本語を習得できるように、区内9ヶ所で14教室の新宿区日本語教室を実施する(休館中の新宿文化センター教室は中止)。

また、区立小・中学校の児童(小学4年生以上)・生徒を対象に、日本語や教科学習支援を行う子ども日本語教室を実施する。

さらに、日本語の最初級(ゼロレベル)の学習者を対象とした、はじめてしゃべる日本語クラスを実施する。このクラスを終了した学習者に新宿区日本語教室を案内することで、多様な日本語学習の機会を提供する。

経常費用は、人件費の一部を9-3(1)②「財団の管理運営(1)②財団経営(補助)」に移管すること等により前年度比3,108千円の減となる。

《成果指標》 新宿区日本語教室学習者数603人、子ども日本語教室学習者数45人、はじめてしゃべる日本語クラス学習者数20人

(2) 放課後日本語学習支援(受託【新宿区教育委員会事務局教育支援課】)

日本語支援が必要な区立小・中学校の児童・生徒に対し、放課後にマンツーマンで日本語及び教科学習の支援を行う。支援員については、全12回の子ども支援員養成講座を実施し、受講した方に1回2時間程度、年間上限70回の支援を依頼する。

また、夏休み子ども日本語クラスを実施し、夏休み中の児童・生徒に日本語の支援を行うとともに、支援員養成講座参加者の実習の場とする。

さらに、支援員が子ども支援の課題やその解決方法等を話し合う全体会や専門講師による研修会を行い支援員のスキルアップを支援する。

《成果指標》 参加者数240人

5-2 多言語高校進学ガイダンス(補助)

多言語高校進学ガイダンス東京実行委員会との連携により、母語が日本語以外の中学生とその保護者及び進路指導等に携わる方々を対象に、日本の高校進学制度や進学事情について知る機会を提供する。委員会による総合的な案内だけでなく、個別相談による相談者の状況に応じた情報提供やアドバイス等も行う。

なお、事業名をガイダンスの対外名称に合わせ分かりやすくするため「外国にルーツをもつ子どものための高校進学ガイダンス」から名称を変更する。

《成果指標》 参加者数120人

5-3 多文化共生推進事業（自主）

多文化共生都市新宿及び日本文化に対する理解を深める事業として、来日 2 年以内の外国人が様々な体験や主張を日本語で発表する「日本語スピーチコンテスト・しゃべれおん」、日本文化等の体験を通して交流を深める「日本文化体験イベント」を実施する。

また、区内で新宿における多文化の特性を感じながら謎解きを楽しむイベント「しんじゅく謎解きワールドタウン」を引き続き実施する。

さらに、母語が日本語以外の方のうち実開催教室への参加が難しい子育て中の保護者や子ども等へのオンライン日本語教室、多文化共生・国際理解講演会等の開催や、ホームビジットボランティアの運用等を行う。なお、オンライン日本語教室は、これまで 5-1-(1)「親子日本語教室、身近なお役立ち日本語教室」として実施してきたが、保護者や子どもへの日本語学習支援等について手法等を見直した上で本事業に組み替えて実施する。

なお、事業名について、事業内容の見直し等を踏まえた方向性をより明確に示すため、「多文化交流事業」から名称を変更する。

経常費用は、事業組み替えに伴う人材派遣費用や多文化共生イベント周知チラシ新規計上等から、前年度比 5,700 千円の増となる。

《成果指標》 参加者数 2,384 人

5-4 外国人相談業務委託（受託【新宿区多文化共生推進課】）

在住外国人の生活相談（対面・電話）に 6 か国語で対応し、問題解決へのアドバイスを無料で行う。新宿区役所本庁舎 1 階では、月曜日から金曜日にかけて英語、中国語、韓国語での相談に対応する。しんじゅく多文化共生プラザでは、曜日指定で英語、中国語、韓国語、タイ語、ミャンマー語、ネパール語での相談に対応する。

《成果指標》 相談件数 5,353 件

6 地域の魅力の内外への発信

6-1 友好都市等との交流事業

(1) 人的交流事業（補助）

友好都市ドイツベルリン市・ミッテ区との青少年交流は、市民相互の友好交流の促進及び異文化への理解を深めることを目的として、イベント体験やホームステイ・ホームビジット等を中心に、隔年で相互に受け入れを実施している。本年度は 8 月に新宿区の青少年をミッテ区に派遣する。

また、長野県伊那市との交流は、新宿区民踊連盟会員や民踊愛好家が伊那まつりに参加する民踊交流を実施する。

さらに、友好都市等との交流に対する助成金制度により、活動団体への支援を行う。

経常費用は、新宿区青少年派遣経費が加わる一方、ミッテ区青少年受入経費が皆減されるため、前年度比 1,437 千円の減となる。

《成果指標》 参加者数 52 人

(2) 作品交流事業（補助）

友好都市間の相互理解を深め、交流を促進するため、新宿区、中国北京市・東城区、ギリシャ・レフカダ市、ドイツベルリン市・ミッテ区、長野県・伊那市の児童・生徒の絵画や書道作品を集め、YouTube「レガスちゃんねる」を活用し、動画配信によるオンライン展示会を開催する。動画配信によって、多くの区民や友好都市の市民が鑑賞することが可能となることから、それぞれの都市紹介や作者氏名の多言語表記を行う。

《成果指標》 動画再生回数 400 回、展示作品点数 150 点

7 地域社会の健全な発展の促進

7-1 新宿青年教室（補助）

新宿区に在住・在勤または新宿区内の特別支援学級を卒業した知的障がいのある 15 歳以上の方を対象に、各月 2 回程度（8 月を除く）、生涯学習活動に参加できる機会を提供する。スポーツ、創作（絵画・手工芸）、楽器演奏や調理等の活動を通じて、仲間同士の交流や地域との関わりを深め、日常生活が豊かなものとなるように支援を行う。参加者への個別サポートが必要となるため、サポーターの募集を継続的に行うとともに、全体の運営を見守る専任講師の配置に努める。また、学生の動画撮影サポーターにより、一年間の活動を振り返る動画を作成する。さらに、地域センターまつり等の地域行事への参加や、地域団体の協力によって、事業の周知や交流機会の創出を図る。

経常費用は、熱中症対策等に向けた空調機設置に係る費用の計上等により、前年度比 1,382 千円の増となる。

《成果指標》 地域団体との連携 5 団体、受講者出席率 80%

7-2 民間等と連携した機会提供事業（自主）

主として都内で活動している NPO 法人、企業、学校法人等と連携し、団体が持つノウハウや資源を活用した多様で質の高い事業を区民等に提供する。また、継続的な実施が望ましいものについては複数年度の協定を取り交わし、安定的に展開する。

《成果指標》 連携応募件数 7 件

7-3 コミュニティスポーツ大会（補助）

地域でのスポーツ活動を通じて世代間交流を広げ、地域コミュニティの発展に寄与することを目的とし、コミュニティスポーツ大会を実施する。特別出張所単位で実行委員会を組織して行う地区大会と、各地区から推薦された参加者同士の交流を促す中央大会を実施する。種目については、ユニカール、ビーチボールバレー、輪投げ、ボッチャの4種目を実施する。

《成果指標》 参加者数 4,000人（実行委員含む）

7-4 地域活力推進事業

(1) 地域スポーツ・文化事業の推進（補助）

区内9地区の地域スポーツ・文化協議会が、小・中学校等の身近な施設を利用し実施している、地域の誰もが参加できるスポーツ・文化事業に助成を行う。

また、安全管理に関する講習会の実施や、団体総合補償制度費用保険の加入等を行い、活動を支援する。

さらに、地域スポーツ・文化協議会の構成団体間の連携と活動の充実を図るため、職員を各地区に地区担当者として配置し支援を行う。

《成果指標》事業実施回数 3,000回、各地域スポーツ・文化協議会の会議開催地区9地区

(2) 学校施設等活用事業（受託【新宿区生涯学習スポーツ課】）

区立小・中学校等41校の校庭、体育館、プール等の施設を区民の生涯学習・スポーツ活動の場として開放する。

また、各校に設置している開放用品の安全管理を徹底するため、利用団体アンケートや開放用品調査を実施し、必要に応じて購入や修繕を行う。さらに、安全管理を強化するため、本年度から第三者による開放用品の健全性確認も実施する。

経常費用は、新型コロナウイルス感染症対策用に増員していた施設管理員数を従来に戻す（減員）等のため、前年度比26,990千円の減となる。

《成果指標》参加者数（個人開放）8,600人、団体利用件数19,600件

(3) 地域団体の活動支援（自主）

地域スポーツ・文化協議会の構成団体の活動充実を図るため、区内大学等と連携の上、協議会の活動を紹介する動画を作成し、YouTube「レガスちゃんねる」にて配信する。

また、地域団体の活動を活性化させるため、スポーツ用品等の整備・貸出を行う。

さらに、各地区担当者が生涯学習・スポーツ講習会に参加する機会等を創出し、職員のコーディネート力向上を図る。

《成果指標》 動画再生回数 580 回

7-5 地域文化ネットワークの推進（自主）

地域内での協働を活性化させるため、新宿の文化情報を発信している施設・団体等をネットワーク化し、コーディネートする。定期的に連絡会を開催しながら、地区協議会や地域活動等、地域の文化芸術活動に対して積極的に協力し、展示会やイベントの開催等につなげる。

また、区内だけでなく隣接区の施設・団体等を含めた広域地域連携も引き続き充実させる。

《成果指標》 協働イベント数 8 回

7-6 区民団体等による自主企画事業に対する支援事業（補助）

新宿区内を拠点として活動する区民団体及び地域団体等の活動に対して広報活動・会場優先予約・支援金支給等の支援をする。また、活動を活性化させることで、区民に対し活動の機会を提供する。具体的には、団体が企画する「高齢者教養講座支援事業」と広報活動支援に特化した「区民プロデュース広報支援事業」を実施する。

《成果指標》 延べ申請事業数 8 事業

7-7 地域人材の活用と生涯学習活動支援

(1) 地域人材の活用と生涯学習活動支援（自主）

地域人材が効果的に活用されるボランティアやバンク制度を再構築するため、人材の活用やボランティアの運用方法について、他地域の調査や研究を行う。

また、事業等での積極的な活用に加え、新宿区や新宿区内連携団体等に対しても登録ボランティア活用のための働きかけを行う。

《成果指標》 登録者数 940 人

(2) 地域人材の活用と生涯学習活動支援（補助）

地域人材と区民をつなぎ、ボランティアの輪の拡充を図るため、様々な生涯学習支援ボランティアの登録制度を運用し、区や区民等からの要望に応じて、登録人材や団体の紹介を行う。また、事業等におけるボランティア活用や地域活動への案内も実施する。

具体的には、文化やスポーツ、国際理解や芸術等幅広い分野の支援者やイベントボランティアが登録できる生涯学習支援者バンク、アーティストバンクの地域人材情報、会員募集を希望する生涯学習団体情報、マラソンボランティア、日本語ボランティア、通訳・翻訳ボランティア、災害時通訳ボランティア、博物館ボランティア等の制度について、財団広報紙やウェブサイト等で周知を強化し、登録者増を図るととも

に、地域人材の活用と生涯学習活動支援を行う。

また、これらの多彩な登録人材を活用し、地域の人々の交流と地域力の向上を図るため、指導や支援に役立つ講習会を実施し、登録者等にスキルアップの機会を提供する。

さらに、多文化共生社会の推進に資する取り組みとして、公的機関が実施するスポーツ・文化活動等への通訳・翻訳ボランティアの紹介・派遣も行う。

《成果指標》 登録者数 940 人

8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業

8-1 新宿歴史博物館の管理運営（指定管理）

(1) 本業務

新宿の歴史と文化を継承する拠点として、公益法人としての信頼性と機動力を活用して、区民等の利用者に対するサービスを向上させ、教養の向上及び文化の発展に寄与する。また、開館から 30 年以上が経過して経年劣化が進む施設や備品等について、利用者の利便性に配慮しながら計画的にメンテナンスや更新を行う。

経常費用は、各委託契約価格の増による委託費増や防災用品の更新による消耗品費の増などにより、前年度比 9,675 千円の増となる。

《成果指標》 利用者数 63,000 人

(2) 本業務（提案事業）

施設を有効活用した各種事業を展開し、魅力的で親しまれる博物館づくりを積極的に推進する。施設開放イベント（レガスまつり「はくぶつかんまつり」）を実施するほか、中庭を活用したお茶会、ホワイエにおける区民等を対象とした発表の場の提供等を行う。また、引続き利用促進のために「メンバーズ倶楽部」を運営し、年 6 回程度の会報による情報提供を行い、併せてメンバーズ対象の事業も実施する。さらに、常設展示室内においても定期的に展示替えを行う特設スペースを設け、一層の利用者増を図る。

《成果指標》 メンバーズ倶楽部会員数 720 人

(3) <特定費用準備資金充当事業>指定管理自主事業

利用者サービスの向上のため、館内に自動販売機を設置し、飲料を販売するほか、特定費用積立資産を活用し、新宿歴史博物館企画展示室の照明装置のレベルアップ修繕を行い、展示環境を充実させることで区民を始めとする観覧者の満足度向上に寄与する。また、収益の一部を施設管理費の財源とし、指定管理料の抑制に寄与する。

8-2 林芙美子記念館の管理運営（指定管理）

(1) 本業務

作家の林芙美子が晩年を過ごした邸宅を記念館として維持管理し、公益法人としての信頼性と財団の機動力を活用して区民等の利用者に対するサービスを向上させ、文化の発展に寄与する。適切な施設の管理・運営を行うとともに、博物館ボランティアとの協働による植栽管理や施設解説のほか、関連資料の展示替えを年 4 回行い、利用者満足度のさらなる向上に努める。

経常費用は、各委託契約価格の増による委託費増、防災用品の更新による消耗品費の増、施設整備（障子張替）による修繕費増などにより、前年度比 2,711 千円の増となる。

〈成果指標〉 利用者数 11,340 人

(2) 本業務（提案事業）

施設を有効活用した各種事業を展開し、魅力的で親しまれる記念館づくりを積極的に推進する。写生や写真撮影の要望に応える休館日開放を年 2 回程度実施するほか、通常は立ち入ることができない建物の内部公開も年 6 日（各日 2 回）実施する。

また、林芙美子関連書籍コーナーにおいて収集している書籍を随時紹介するほか、同じ落合エリアの記念館である佐伯祐三アトリエ記念館、中村彝アトリエ記念館との回遊を促進するルートマップの配布と、これを活用したスタンプラリーを実施し利用者増を図る。さらに、隣接区の施設・団体等を含めた広域地域連携にも取り組む。

〈成果指標〉 内部公開参加者数 216 人

8-3 佐伯祐三アトリエ記念館の管理運営（指定管理）

(1) 本業務

落合に暮らした洋画家、佐伯祐三のアトリエの保存・公開を通じて、業績を広く発信し、区民の教養の向上及び文化の発展に寄与する。施設の適切な管理・運営を行うとともに、ミニギャラリーの展示替えを年 4 回行い、記念館の魅力増を図る。また、ボランティアとの協働による展示解説やガーデニング活動等を行い、利用者満足度のさらなる向上に努める。

経常費用は、人件費の高騰等によるパート人件費の増や各委託契約価格の増による委託費の増等により、前年度比 369 千円の増となる。

〈成果指標〉 利用者数 6,460 人

(2) 本業務（提案事業）

施設を有効活用した各種事業を展開し、魅力的で親しまれる記念館づくりを積極

的に推進する。アトリエ棟内での写生が可能な休館日開放の実施や、佐伯祐三関連画集・図書コーナーにて、収集している画集や図書を随時紹介するほか、同じ落合エリアの記念館である林芙美子記念館、中村彝アトリエ記念館との回遊を促進するルートマップの配布と、これを活用したスタンプラリーを実施し利用者増を図る。さらに、隣接区の施設・団体等を含めた広域地域連携にも取り組む。

8-4 中村彝アトリエ記念館の管理運営（指定管理）

(1) 本業務

落合に暮らした洋画家、中村彝のアトリエの保存・公開を通じて、業績を広く発信し、区民の教養の向上及び文化の発展に寄与する。また、ボランティアとの協働による展示解説やガーデニング活動等を行い、利用者満足度のさらなる向上に努める。

最低賃金の上昇等によるパート人件費の増や各委託契約価格の増による委託費の増等により、前年度比 318 千円の増となる。

〈成果指標〉 利用者数 6,460 人

(2) 本業務（提案事業）

施設を有効活用した各種事業を展開し、魅力的で親しまれる記念館づくりを積極的に推進する。アトリエ棟内での写生が可能な休館日開放の実施や、中村彝関連画集・図書コーナーにて、収集している画集や図書を随時紹介するほか、同じ落合エリアの記念館である林芙美子記念館、佐伯祐三アトリエ記念館との回遊を促進するルートマップの配布と、これを活用したスタンプラリーを実施し利用者増を図る。さらに、隣接区の施設・団体等を含めた広域地域連携にも取り組む。

8-5 漱石山房記念館の管理運営（指定管理）

(1) 本業務

夏目漱石の記念館として、文豪・漱石の作品と生涯、門下生たちとの交流を広く紹介しつつ、関連イベントを通じて地域の方たちに親しまれる記念館づくりを目指すと共に、地域に愛され、地域に根ざした安定的な記念館運営を行う。また、漱石の功績を区内だけでなく、日本全国に発信するため、映像発信等により積極的・効果的な施設と事業の周知活動を行い、来館者の増につなげる。

また、適切な施設・設備の維持管理に努め、利用者が安心して利用できる施設運営を行う。

経常費用は、設備機器更新に伴う修繕費の増や、労務単価の上昇に伴う委託費の増等により前年度比 5,839 千円の増となる。

〈成果指標〉 利用者数 66,500 人

(2) 本業務（提案事業）

記念館の管理だけではなく、施設を活用した各種事業を開催し、魅力的で親しまれる記念館づくりを進める。記念館の魅力を発信するため、施設開放イベント（レガスマつり「漱石山房まつり」）、夜間開館イベントを開催する。また、区内外の記念館・文学館等との連携イベントや朗読愛好団体の支援と相互交流を目的とした朗読会の開催等により、一層の来館者の増につなげる。

8-6 新宿文化センターの管理運営（指定管理）

(1) 本業務

特定天井等改修工事のため令和7年9月末まで長期休館中である。長期休館中も、仮事務所にて利用者からの問い合わせ対応や団体登録手続きなどの窓口業務を継続し、団体の文化・学習活動を支援する。また、点検が必要な機器の保守業務は引き続き実施し、再開に向けた準備を行う。

経常費用は、長期休館に伴い前年度比 123,493 千円の減、事業収益は、前年度比 108,722 千円の減となる。

《成果指標》 長期休館に伴い設定なし

(2) 本業務（提案事業）

長期休館中は、これまで指定管理事業として開催してきた「はじめてのおんがくかい」、「沖縄音楽フェスティバル」、「国際都市新宿・踊りの祭典」、「新宿演劇祭」、「ダンスカタログ」を、2-1-(1)舞台芸術鑑賞機会の提供にて実施する。また、「ホール活用コンサート」、「パイプオルガン活用事業」、「施設周知事業」、「誘致型公演」、「新宿文化センターダンスプロジェクト」、「新宿 春の楽しいジャズ祭り」、「新宿ユース・ステージパフォーマンス」については、他施設での実施が困難であることから実施しない。

長期休館に伴う事業皆減により、経常費用は前年度比 10,943 千円の減、事業収益は前年度比 5,522 千円の減となる。

《成果指標》長期休館に伴い指標設定なし

(3) 指定管理自主事業

利用者サービスの向上のため、館内に自動販売機を設置し、飲料を販売等を実施してきたが、長期休館に伴い皆減となる。

事業皆減により、事業収益は前年度比 1,215 千円の減となる。

8-7 プラネタリウムの運営

(1) 管理（受託【新宿区教育委員会事務局教育支援課】）

区民に季節ごとの天体や星々を紹介し学習機会を提供する。一般公開の受付業務を適切に行う。公開日数は、年間 27 日を予定している。

《成果指標》 延べ参加者数 3,159 人

(2) 活用（自主）

プラネタリウムを「芸術や文化に親しむ場」「大都会新宿の癒しの場」「新たな生涯学習活動の場」として有効活用する。多彩なジャンルのアーティストによる星空コンサート、未就学児対象の読み聞かせ会等の星空イベントや、障がいのある方が気軽に参加できるわくわくプラネタリウム等のイベントを年間 12 回実施する。

《成果指標》 延べ参加者数 1,208 人

8-8 新宿コズミックスポーツセンターの運営（指定管理）

(1) 本業務

区民の生涯学習・スポーツ活動を支援するため、新宿コズミックスポーツセンターの施設を運営する。設備の経年劣化が進む施設や備品等について、利用者の安全性及び快適性に配慮した修繕や更新を実施する。また、アンケート等により把握した利用者ニーズをもとに施設の魅力向上に取り組むとともに、法令等を遵守した、利用者が安心できる事業実施を徹底する。

事業収益は、減免利用者数増により前年度比 341 千円の減となる。経常費用は、各種保守業務委託費及び警備清掃業務委託費等の上昇に伴い、前年度比 41,446 千円の増となる。

《成果指標》 延べ利用者数 576,000 人、利用率 85.0%

(2) 本業務（提案事業）

生涯学習・スポーツ活動の普及促進のため、区民団体等との連携により、新宿コズミックスポーツセンターを活用したスポーツ教室や体験会、施設緑化など様々な事業を実施する。

バドミントンやバレーボールなど新宿区体育協会加盟団体と連携したスポーツ教室、障がいの有無に関わらず誰もが気軽にスポーツを楽しめる場を提供する障がい者スポーツ支援事業、プールを個人利用可能な形で開放するプール活用事業のほか、地域やグループと連携して実施する施設緑化プロジェクトや未就学児と保護者が様々なスポーツの楽しさを体験できるスポーツイベント等を実施する。

《成果指標》 延べ参加者数 80,656 人

(3) 指定管理自主事業

利用者サービス向上のため、飲料の自動販売機、コピー機を設置する。また、スポーツ用品の販売やロッカーの貸し出しによる収益の一部を施設管理費の財源とし、指定管理料の抑制に寄与する。

8-9 大久保スポーツプラザの運営（指定管理）

(1) 本業務

区民の生涯学習・スポーツ活動の拠点として、施設を効果的、効率的に運営する。館内設備の改善をはじめ、アンケート等により把握した利用者ニーズをもとに施設の魅力向上に取り組む。

経常費用は、多目的トイレ扉自動ドア更新工事に伴う修繕費の計上、各種保守業務委託費及び警備清掃委託費等値上げに伴い、前年度比 8,838 千円の増となる。

《成果指標》 延べ利用者数 77,000 人、利用率 75.0%

(2) 本業務（提案事業）

区民の生涯学習・スポーツ活動の普及促進と施設周知のため、和室を活用した奇術教室や百人一首かるた教室、児童遊戯室では未就学児を対象に kid's えいごリトミックや絵本・紙芝居などの読み聞かせ会等を開催する。施設緑化プロジェクトでは園芸アドバイザーによるボランティアへのレベルアップ講習を実施する。

《成果指標》 延べ参加者数 1,109 人

(3) 指定管理自主事業

利用者サービス向上のため、飲料の自動販売機、コピー機を設置する。また、収益の一部を施設管理費の財源とし、指定管理料の抑制に寄与する。

8-10 公園内運動施設の運営（指定管理）

(1) 本業務

西戸山公園野球場、落合中央公園野球場・庭球場、西落合公園少年野球場・庭球場、甘泉園公園庭球場、妙正寺川公園運動広場を管理運営する。

利用者の利便性・満足度の向上を図るため、施設・附帯設備の維持管理を着実にを行うとともに、アンケート等により把握した利用者ニーズをもとに施設のさらなる魅力向上に取り組む。経年劣化が進んでいる施設については、大規模改修も必要となるため、状況の適切な把握に努め区と連携して取り組む。

経常費用は、隔年で実施するグラウンド整備の実施等により、前年度比 3,977 千円の増となる。

《成果指標》 延べ利用者数 165,000 人 利用率 80.0%

(2) 本業務(提案事業)

プロスポーツ団体等と連携し、青少年にスポーツの楽しさを伝えるとともに、競技レベルを向上させる教室「ジャイアンツアカデミー新宿西戸山スクール」を引き続き実施する。また、施設利用団体相互の情報発信の場として情報交換ボードを活用し、利用団体の活動を支援する。

《成果指標》 延べ参加者数 2,542 人

(3) 指定管理自主事業

利用者サービス向上のため、館内に自動販売機を設置し、飲料を販売する。また、収益の一部を施設管理費の財源とし、指定管理料の抑制に寄与する。

8-11 四村橋脇公衆便所扉開閉等委託（受託【新宿区みどり公園課】）

西落合公園少年野球場・庭球場に隣接する公衆トイレを管理し、利用環境向上を図る。

8-12 運動広場の管理運営／江戸川河川敷グラウンドの利用調整等（受託【新宿区生涯学習スポーツ課】）

区民のスポーツ活動への参加機会拡大につなげるため、区内多目的運動広場（戸山公園（箱根山）多目的運動広場、旧淀橋中学校多目的運動広場、北新宿公園多目的広場、新宿ここ・から広場多目的運動広場）の管理運営や上智大学真田堀運動場の開放等を実施する。

また、子どもたちがスポーツを楽しめる場や機会の創出を達成するため、新宿区が借り上げる江戸川河川敷グラウンドを利用する団体の利用調整等を行う。

経常費用は、戸山公園（箱根山）運動広場の管理人配置日数を増加したことにより、前年度比 3,304 千円の増となる。

《成果指標》 延べ利用者数 80,000 人（運動広場）

利用率（日）70.0%（江戸川河川敷グラウンド）

8-13 区内都立高等学校との連携事業(施設開放等)（補助）

区民がスポーツ活動及び生涯学習活動を実践する場や機会の拡充を図るために、都立新宿山吹高等学校、都立戸山高等学校においてプール、体育館等の施設開放事業を実施する。

経常費用は、新宿山吹高等学校の開放日数の減等により、前年度比 2,304 千円減となる。

《成果指標》 延べ利用者数 8,200 人

8-14 生涯学習館の管理運営（指定管理）

(1) 本業務

区民が学び、集い、文化的活動等に親しむことができる機会及び場所を提供し、生涯学習の振興を図ることを目的として、区内5か所の生涯学習館の施設運営を行う。老朽化が進む施設に対処するため、迅速かつ適切な修繕を行い、利用者が安全・安心に利用できる施設管理を行う。また、年1回開催の利用者懇談会や利用者アンケートによって得られた利用者の意見を施設運営に反映させ、利用者サービスの向上に努める。

経常費用は、人件費の増、及び原料費・人件費上昇による委託費増等のため、前年度比19,085千円の増となる。

〈成果指標〉 利用者数 250,000人、稼働率 86.5%

(2) 本業務（提案事業）

区民の生涯学習活動の発表の場として、各館で「生涯学習館まつり」を実施する。また、地域住民がより気軽に学習活動に参加できる機会を提供するため、各生涯学習館にて「生活文化講座」を実施する。また、コンシェルジュ業務担当者を引き続き配置し、生涯学習館長とともに団体の日常活動や発表会等の企画運営等への助言を行う。さらに、赤城生涯学習館では、緑豊かな施設環境づくりを推進するため、「赤城ガーデニングクラブ」を開催する。

〈成果指標〉 生涯学習館まつり参加団体数 158団体

(3) 指定管理自主事業

利用者サービス向上のため、館内に自動販売機を設置し、飲料を販売する。また、収益の一部を施設管理費の財源とし、指定管理料の抑制に寄与する。

9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

9-1 広報・広聴の充実

(1) <特定費用準備資金充当事業> 広報・広聴の充実（自主）

財団の各種事業等を紹介する、広報紙『Oh!レガス新宿ニュース』を年24回発行するほか、小・中学校の児童・生徒向け総合チラシを年4回発行する。

財団広報紙に限らず、ウェブサイト・メールマガジン・SNS・YouTube・LINE等の活用を推進し、幅広い世代やニーズに対応した情報提供を行う。

ウェブサイトにおいては、区民にわかりやすい情報発信を推進する。また、財団主催事業だけでなく、新宿区の生涯学習に関するイベントをまとめたポータルサイトの作成について検討する。

そのほか、屋外へのデジタルサイネージ設置や、外部サイトへのプレスリリースなど今までより多様な手段を用いて財団事業の発信を行う。

経常費用は、屋外サイネージやサイン看板設置、プレスリリース等に係る費用の増により前年度比 5,716 千円の増となる。

〈成果指標〉 広告枠販売数 136 枠、HP アクセス数 1,000,000 人

(2) 広報・広聴の充実（補助）

財団の各種事業等を紹介する、広報紙『Oh!レガス新宿ニュース』を年 24 回発行するほか、新宿区内のスポーツ・文化施設等の案内や利用方法等を紹介する『新宿区生涯学習施設ガイド』を発行する。

〈成果指標〉 広告枠販売数 136 枠、HP アクセス数 1,000,000 人

9-2 総合受付システムの運営

(1) <特定資産取得・改良資金充当事業> 総合受付システムの運営（自主）

地域センター、新宿中央公園フットサルコート、四谷スポーツスクエア、及び新宿 NPO 協働推進センターとの協定に基づいた各館施設の受付システムの運営を行う。

また、現在使用している総合受付システムは、稼働開始から 10 年以上が経過しており、職員管理機能の前提ブラウザである「Internet Explorer」のサービスが終了（令和 4 年 6 月）しサービス提供の持続性等が課題となっている。そのため、現行のブラウザにも対応した、地域センター及び財団の新施設予約システムを令和 6 年度末稼働に向け開発する。については、開発に伴う費用の財源として、特定資産取得・改良資金 121,176 千円を充当する。

〈成果指標〉 Web による施設予約比率 36.0%

(2) 総合受付システムの運営（補助）

財団管理施設等の施設予約について、インターネットによる予約受付を行うためのシステムを運用し、利用者の利便性向上を図る。また、サーバーやシステム障害によるアクセス不可の要因を排除し、安定したサービスを供給する。

〈成果指標〉 Web による施設予約比率 36.0%

9-3 財団の管理運営

(1)① 財団経営（自主）

公益法人として適切な事業運営を行うとともに、効率的かつ効果的な手法で業務改善を行う。また、財団運営に必要な業務を適切に処理するため、弁護士及び社会保険労務士との顧問契約をそれぞれ継続して締結する。

② 財団経営（補助）

公益法人として適切な事業運営を行うとともに、効率的かつ効果的な手法で業務改善を行う。また、定款に定める公益事業を効果的に実施するため、必要な役員や職員、管理職等を配置する。予算措置職員数は 52.24 人。

(2)① 人事労務管理・給与・人材育成・福利厚生（自主）

人事・給与の諸規則に基づき、給与・福利厚生事務等を適切に実施する。職員能力向上のため、新たに図書購入や資格取得支援、通信・通所講座受講助成などを行う。また、経営計画でかかげる職員育成のため、職位定義を経営計画にあわせて更新し、目指すべき職員像や財団の理念を共有する。さらに、職員の健康管理を図るため、人間ドック受診費用補助やインフルエンザ予防接種費用支援を行う。このほかコンプライアンス強化のため財団組織に即したコンプライアンス研修や、ヒヤリ・ハット事例集の活用を強化する。

② 人事労務管理・給与・人材育成・福利厚生（補助）

人事・給与の諸規則に基づき、給与・福利厚生事務等を適切に実施する。また、事業規模に応じた適切な人員配置を行うため、職員採用試験や昇任試験等を着実に実施する。さらに、新たに職員採用案内パンフレットを作成し周知強化を図ることにより、優秀かつ多様な人材の確保を目指す。このほか、次代の人材育成のため、基礎的事務能力の強化を目的とした研修を実施するとともに、OJT 能力向上を目的とした研修体系の検討を行う。

(3)① 予算・決算・財務・経理・契約（自主）

安定的かつ継続的な組織運営及び事業展開を図るため、定款に基づき事業計画及び予算、実績報告書及び決算報告書を作成する。

公益法人会計基準に則った会計処理、関係諸法令に則った契約事務や、職員の会計処理、契約事務能力向上のための指導及び研修を実施する。また、区監査に対応するとともに、内部監査を実施する。さらに、資金運用計画の策定及び資金運用委員会を開催し、適正かつ効果的な資金運用を行うとともに、コンプライアンスの観点から外部の会計監査人等の監査を実施する。

② 予算・決算・財務・経理・契約（補助）

安定的かつ継続的な組織運営及び事業展開を図るため、定款に基づき事業計画及び予算、実績報告書及び決算報告書を作成する。

公益法人会計基準に則った会計処理、関係諸法令に則った契約事務を実施する。また、区監査に対応するとともに、内部監査を実施する。

(4)① 総務・庶務・文書（自主）

一般事務、セキュリティ対策等法人運営全般に関する各種必要な業務を行う。また、財団事業全般を検証し、業務の効率化を図るため検討をする。

② 総務・庶務・文書（補助）

理事会・評議員会等の会議体を適切に開催する。また、規程・規則・要綱等の制定・改廃を適宜行う。その他、法人運営全般に関し、必要な業務を行う。

※自主事業：定款の目的に基づき、区民等に対して歴史、文化、芸術、スポーツ等の生涯学習の機会を提供し、区民等の自発的な参画と相互交流を深めるために、財団が区外郭団体として独自に行う事業で、自主財源を原資として実施。自主財源は、基本財産等の運用益、指定管理事業・受託事業の収益向上や経費削減によって捻出。

※補助事業：区の施策目的に基づき、財団が裁量を持って実施する事業で、区補助金を原資として実施。

特徴的な事業

(1) 事業費が前年度予算額に対して1,000万円以上増となった事業

(単位:千円)

No	事業名	令和6年度 予算事業費	令和5年度 予算事業費	差引額	主な理由
4-3	放課後子どもひろば	264,214	214,239	49,975	パート人件費単価増、配置時間、要配慮児童対応人工数見直しによる人件費の増
8-8-(1)	新宿コスミックスポーツセンターの運営(1)本業務	381,480	351,622	29,858	人件費上昇、物価高騰に伴う委託費の増
8-14-(1)	生涯学習館の管理運営(1)本業務	157,315	145,697	11,618	人件費上昇、物価高騰に伴う委託費の増
9-2-(1)	総合受付システムの運営(自主)	25,763	5,707	20,056	総合受付システム更新に伴うデータ移行費用の増

(2) 事業費が前年度予算額に対して1,000万円以上減となった事業

(単位:千円)

No	事業名	令和6年度 予算事業費	令和5年度 予算事業費	差引額	主な理由
3-2-(2)	新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン(補助)	169,080	185,066	△ 15,986	抗原検査用品等の感染症対策費の減
7-4-(2)	地域活力推進事業(2)学校施設等活用事業	169,507	198,035	△ 28,528	感染症対策のために増員していた施設管理員の減員および感染症対策消耗品の減
8-6-(1)	新宿文化センターの管理運営(1)本業務	182,338	297,744	△ 115,406	新宿文化センター休館に伴う施設管理費の減
8-6-(2)	新宿文化センターの管理運営(2)本業務(提案事業)	0	10,943	△ 10,943	新宿文化センター休館に伴う事業費の減

(3) 廃止した事業

(単位:千円)

事業名	令和6年度 予算事業費	令和5年度 予算事業費	差引額	主な理由
林芙美子生誕120周年記念事業	0	1,503	△ 1,503	単年度の周年事業のため
日本語学習支援事業 親子日本語教室、身近なお役立ち日本語教室	0	5,279	△ 5,279	事業統合のため

(4) その他特徴的な事業

(単位:千円)

No	事業名	令和6年度 予算事業費	令和5年度 予算事業費	差引額	主な理由
9-2-(1)	総合受付システムの運営(自主)	25,763	5,707	20,056	特定資産の充当による総合受付システムの更新
2-1-(1)	舞台芸術鑑賞機会の提供	31,689	25,085	6,604	新宿文化センター休館に伴うアウトリーチ公演の実施

予算規模

(単位:千円)

	令和 6 年度	令和 5 年度	対前年度比	令和 6 年度
				事業費割合
補助事業	391,031	389,257	1,774	12.5%
自主事業	148,869	130,709	18,160	4.8%
人件費(補助・自主事業)	436,103	430,406	5,697	13.9%
受託事業(人件費含む)	802,866	743,057	59,809	25.6%
指定管理事業(人件費含む)	1,353,720	1,390,726	△37,006	43.2%
事業費総額	3,132,589	3,084,155	48,434	
減価償却費	37,462	9,198	28,264	
リース債務等				
総計	3,170,051	3,093,353	76,698	

※構成比は、端数処理により合計値が 100%にならない場合がある。

令和 6 年度の経常費用総計は 3,170,051 千円で、「放課後子どもひろば」のパート職員配置時間数の見直し等による人件費の増、職員の職種の再編成及び職位の新設や区の最低賃金増によるパート人件費増等の影響から、令和 5 年度と比較して 76,698 千円、2.5%の増となる。

うち補助事業費は、「舞台芸術鑑賞機会の提供」において新宿文化センター休館中も区民に鑑賞機会を提供するため、アウトリーチ公演実施に伴う費用の増等により 1,774 千円増となる。

自主事業費は、総合受付システム更新に伴うデータ移行経費の増等により 18,160 千円増となる。

人件費(補助)は、職員の職種の再編成及び職位の新設等により 5,697 千円増となる。

受託事業費は、「放課後子どもひろば」において、受託学校数が 14 校から 13 校に減少する一方で、四谷子どもひろばの児童数増により四谷保健センター一部のほか新規 1 箇所ひろばプラス児童の受け入れの開始や、区の基準に合わせた職員配置時間や要配慮児童対応職員数の見直しによる人件費の増等により、59,809 千円増となる。

指定管理事業費は、「新宿文化センター」の特定天井等改修工事による長期休館等により、37,006 千円減となる。

※経常費用にはリース債務 4,297 千円が含まれているが、収支予算書にはリース債務を表記しないため、事業費総額より減算している。

経常収益

(単位:千円)

大科目		令和 6 年度		令和 5 年度		比較増減	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
基本財産運用益		10,500	0.3%	10,500	0.3%	0	0.0%
特定資産運用益		6	0.0%	9	0.0%	△3	△33.3%
事業収益		2,386,572	77.4%	2,350,464	78.0%	36,108	1.5%
中 科 目	事業収益	365,438	11.9%	503,379	16.7%	△137,941	△27.4%
	事業協賛金収益	32,000	1.0%	32,400	1.1%	△400	△1.2%
	区受託料収益	842,718	27.3%	734,990	24.4%	107,728	14.7%
	区指定管理料 収益	1,146,416	37.2%	1,079,695	35.8%	66,721	6.2%
受取区補助金		673,655	21.9%	639,914	21.2%	33,741	5.3%
受取その他補助金		2,850	0.1%	2,850	0.1%	0	0.0%
受取寄付金		302	0.0%	302	0.0%	0	0.0%
雑収益		8,322	0.3%	7,783	0.3%	539	6.9%
総計		3,082,207		3,011,822		70,385	2.3%

※構成比は、端数処理により合計値が 100%にならない場合がある。

令和 6 年度の経常収益は 3,082,207 千円で、令和 5 年度と比較して 70,385 千円、2.3%の増である。

中科目の事業収益は、新宿文化センター休館により利用料収入等が 115,459 千円の減、「新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン」は抗原検査費用減等により 23,000 千円の減等により、137,941 千円の減となる。

事業協賛金収益は、「新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン」において協賛特典として出走するランナー分の抗原検査費用減等により 400 千円の減となる。

区受託料収益は、「放課後子どもひろば」において区の基準に合わせた職員配置時間や要配慮児童対応職員数の見直しによる人件費の増、「総合受付システムの運営(自主)」における地域センター新施設予約システム開発に係る受託料の増等により、107,728 千円の増となる。

区指定管理料収益は、「新宿文化センター」が休館により施設管理費が減となる一方で、職員の職種の再編成及び職位の新設や区の最低賃金増によるパート人件費増等の影響から、66,721 千円の増となる。

受取区補助金は、職員の職種の再編成及び職位の新設による人件費増等により、33,741 千円の増となる。

経常費用

(単位:千円)

大科目		令和6年度		令和5年度		比較増減	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
事業費		3,039,509	95.9%	2,971,437	96.1%	68,072	2.3%
中 科 目	給料手当	619,487	19.5%	615,776	19.9%	3,711	0.6%
	賞与	206,812	6.5%	156,391	5.1%	50,421	32.2%
	臨時雇用賃金	0	0.0%	114	0.0%	△114	-
	退職給付費用	24,663	0.8%	24,269	0.8%	394	1.6%
	福利厚生費	139,744	4.4%	129,189	4.2%	10,555	8.2%
	パート人件費	399,240	12.6%	354,640	11.5%	44,600	12.6%
	会議費	0	0.0%	427	0.0%	△427	-
	旅費交通費	6,245	0.2%	6,687	0.2%	△442	△6.6%
	通信運搬費	14,685	0.5%	15,832	0.5%	△1,147	△7.2%
	減価償却費	41,205	1.3%	13,540	0.4%	27,665	204.3%
	消耗品費	96,384	3.0%	138,313	4.5%	△41,929	△30.3%
	修繕費	52,872	1.7%	60,198	1.9%	△7,326	△12.2%
	印刷製本費	27,919	0.9%	25,064	0.8%	2,855	11.4%
	燃料費	657	0.0%	477	0.0%	180	37.7%
	光熱水費	231,941	7.3%	238,444	7.7%	△6,503	△2.7%
	使用料及び賃借料	23,774	0.7%	22,216	0.7%	1,558	7.0%
	保険料	2,973	0.1%	3,396	0.1%	△423	△12.5%
	諸謝金	65,894	2.1%	65,618	2.1%	276	0.4%
	支払助成金	17,356	0.5%	17,356	0.6%	0	0.0%
	租税公課	104,397	3.3%	94,034	3.0%	10,363	11.0%
	支払負担金	20,809	0.7%	13,467	0.4%	7,342	54.5%
委託費	937,348	29.6%	971,275	31.4%	△33,927	△3.5%	
支払手数料	4,395	0.1%	4,178	0.1%	217	5.2%	
支払利息	10	0.0%	21	0.0%	△11	△52.4%	
雑費	699	0.0%	515	0.0%	184	35.7%	
管理費		130,542	4.1%	121,916	3.9%	8,626	7.1%
経常費用計		3,170,051		3,093,353		76,698	2.5%

※構成比は、端数処理により合計値が100%にならない場合がある。

事業費の増加について、賞与は職員の職種の再編成及び職位の新設、パート人件費は区の最低賃金増、減価償却費は総合受付システムの更新に伴う費用計上が主な理由である。

事業費の減少については、消耗品費は「新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン」の抗原検査等用品の削減、委託費は新宿文化センター休館に伴う施設管理費の減が主な理由である。

収支予算書等

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

令和6年度収支予算書(損益ベース)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	10,500,000	10,500,000	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	6,000	9,000	△ 3,000
事業収益			
事業収益	365,438,000	503,379,000	△ 137,941,000
事業協賛金収益	32,000,000	32,400,000	△ 400,000
区受託料収益	842,718,000	734,990,000	107,728,000
区指定管理料収益	1,146,416,000	1,079,695,000	66,721,000
受取補助金等			
受取区補助金	673,655,000	639,914,000	33,741,000
受取その他補助金	2,850,000	2,850,000	0
受取寄付金			
受取寄付金	302,000	302,000	0
雑収益			
受取利息	8,322,000	7,783,000	539,000
経常収益計	3,082,207,000	3,011,822,000	70,385,000
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	988,715,000	943,940,000	44,775,000
賞与	221,400,000	168,986,000	52,414,000
臨時雇用賃金	0	114,000	△ 114,000
退職給付費用	24,663,000	24,269,000	394,000
福利厚生費	155,168,000	143,070,000	12,098,000
会議費	0	427,000	△ 427,000
旅費交通費	6,245,000	6,687,000	△ 442,000
通信運搬費	14,685,000	15,832,000	△ 1,147,000
減価償却費	41,205,000	13,540,000	27,665,000
消耗品費	96,384,000	138,313,000	△ 41,929,000
修繕費	52,872,000	60,198,000	△ 7,326,000
印刷製本費	27,919,000	25,064,000	2,855,000
燃料費	657,000	477,000	180,000
光熱水費	231,941,000	238,444,000	△ 6,503,000
使用料及び賃借料	23,774,000	22,216,000	1,558,000
保険料	2,973,000	3,396,000	△ 423,000
諸謝金	65,894,000	65,618,000	276,000
支払助成金	17,356,000	17,356,000	0
租税公課	104,397,000	94,034,000	10,363,000
支払負担金	20,809,000	13,467,000	7,342,000
委託費	937,348,000	971,275,000	△ 33,927,000
支払手数料	4,395,000	4,178,000	217,000
支払利息	10,000	21,000	△ 11,000
雑費	699,000	515,000	184,000

管理費			
役員報酬	5,492,000	5,492,000	0
給料手当	39,953,000	37,986,000	1,967,000
賞与	11,121,000	10,915,000	206,000
退職給付費用	2,084,000	2,373,000	△ 289,000
福利厚生費	9,718,000	9,195,000	523,000
旅費交通費	1,394,000	1,137,000	257,000
通信運搬費	1,401,000	1,487,000	△ 86,000
減価償却費	554,000	541,000	13,000
消耗品費	8,576,000	8,115,000	461,000
修繕費	446,000	446,000	0
印刷製本費	624,000	770,000	△ 146,000
燃料費	264,000	225,000	39,000
使用料及び賃借料	6,062,000	6,252,000	△ 190,000
保険料	645,000	672,000	△ 27,000
諸謝金	3,244,000	3,244,000	0
租税公課	370,000	399,000	△ 29,000
支払負担金	2,969,000	2,365,000	604,000
委託費	33,281,000	27,624,000	5,657,000
支払手数料	1,832,000	1,830,000	2,000
支払利息	152,000	508,000	△ 356,000
雑費	360,000	340,000	20,000
経常費用計	3,170,051,000	3,093,353,000	76,698,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 87,844,000	△ 81,531,000	△ 6,313,000
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 87,844,000	△ 81,531,000	△ 6,313,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 87,844,000	△ 81,531,000	△ 6,313,000
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
法人税等調整額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 87,844,000	△ 81,531,000	△ 6,313,000
一般正味財産期首残高	1,670,777,650	1,570,424,894	100,352,756
一般正味財産期末残高	1,582,933,650	1,488,893,894	94,039,756
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	500,000,000	510,852,288	△ 10,852,288
指定正味財産期末残高	500,000,000	510,852,288	△ 10,852,288
III 正味財産期末残高	2,082,933,650	1,999,746,182	83,187,468

公益財団法人新宿未来創造財団
令和6年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

令和6年度（2024年4月1日～2025年3月31日）における資金調達及び設備投資の見込みについては、以下のとおりです。

1 資金調達の見込みについて

- (1) 借入れの予定 無し
- (2) 借入れの内容 該当無し

2 設備投資の見込みについて

- (1) 設備投資の予定 10,000,000円を超える設備投資は、新施設予約システムの開発（121,176,000円）及び地域センター新施設予約システムの開発（40,739,600円）を予定
- (2) 設備投資の内容 システム設計・開発・カスタマイズ等

以 上

特定資産の年次実績

特定資産名	子どもフェスタ積立資産			固定資産取得積立資産			総合受付システム積立資産			新宿文化センター周年事業積立資産		
	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高
内容	『レガササイエンス・フェスタ』の15周年(令和5年度)・20周年(令和10年度)にあたり、規模を拡充して実施するために要する費用を積み立てる。			事業実施のために財団で購入した固定資産の更新に要する費用を積み立てる。 ※括弧内は総合受付システム更新用の積立額。令和4年度から総合受付システム積立資産と区分して積立てる。			平成23年度に導入した総合受付システムの更新に要する費用を積み立てる。 ※令和4年度から固定資産取得積立資産と区分して積立てる。			令和11年度(2029年度)実施予定の「新宿区立新宿文化センター50周年記念事業」に要する費用を積み立てる。		
年度	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高
令和4年度(実績)	1,500,000	0	15,000,000	20,000,000 (20,000,000)	186,000,000 (186,000,000)	67,317,087 (0)	186,000,000	0	186,000,000	1,500,000	0	7,500,000
令和5年度(実績)	0	7,500,000	7,500,000	5,174,236	7,185,112	65,306,211	0	0	186,000,000	1,500,000	0	9,000,000
令和6年度(計画)	0	0	7,500,000	2,860,922	7,167,415	60,999,718	0	186,000,000	0	1,500,000	0	10,500,000
合計(累積)	30,242,030	22,742,030	7,500,000	335,679,921 (210,000,000)	274,680,203 (210,000,000)	60,999,718 (0)	186,000,000	186,000,000	0	10,500,000	0	10,500,000

特定資産名	新宿文化センターリニューアルオープンイベント積立資産			新宿シティハーフマラソン警備保安費積立資産			新宿シティハーフマラソン記念大会積立資産			新宿文化センター照明及び舞台大道具備品更新積立資産		
	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高
内容	令和8年度(2026年度)新宿文化センターの長期改修工事後に実施するリニューアルオープンイベントに要する費用を積み立てる。			新宿シティハーフマラソンコース拡大等に伴う警備保安費の増加に要する費用を積み立てる。			『新宿シティハーフマラソン』の第25回大会(令和9年度)、第30回大会(令和14年度)、第35回大会(令和19年度)において、ジョイントイベント等の規模を拡充して実施するために要する費用を積み立てる。			令和7年度(2025年度)に完了する、新宿文化センターの長期改修工事に合わせて購入する備品の更新に要する費用を積み立てる。		
年度	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高	積立額	取崩額	期末残高
令和4年度(実績)	15,000,000	0	15,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和5年度(実績)	0	0	15,000,000	93,700,000	10,000,000	83,700,000	35,000,000	0	35,000,000	58,803,500	0	58,803,500
令和6年度(計画)	0	0	15,000,000	0	9,300,000	74,400,000	0	0	35,000,000	0	0	58,803,500
合計(累積)	15,000,000	0	15,000,000	93,700,000	19,300,000	74,400,000	35,000,000	0	35,000,000	58,803,500	0	58,803,500

資 料 編

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発		事業・枝事業番号	1-1	
事業名	郷土資料の調査収集・活用			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	新宿に関連する郷土資料を継承するため、継続的に調査・収集を行い、適切な環境下で保存するとともに、展示や事業で積極的に活用する。			事業開始	平成元年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【収益】	
区補助金	6,249	6,302	△ 53	【費用】使用料・賃借料について、写真データベースサーバ再リースを想定した減と、Adobe編集ソフト導入のための増 HP用写真データベースサーバ移行がR5年度のみだったことによる委託料の減	
経常収益計	6,249	6,302	△ 53		
事業費	6,249	6,302	△ 53		
パート人件費	2,104	2,039	65		
経常費用計	6,249	6,302	△ 53		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
公開写真増数	50 点	50 点	0 点	写真公開デジタルアーカイブで閲覧できる写真の増加分	

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発		事業・枝事業番号	1-2	
事業名	展示会の開催			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	新宿の歴史・文化に興味を持ってもらうため、新宿の歴史・文化に関する様々なテーマを設定し、企画展示室を中心に展示会を行う。			事業開始	平成元年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	162	243	△ 81	【収益】	
区補助金	10,949	11,830	△ 881	イベント数減に伴う参加料収入の減	
経常収益計	11,111	12,073	△ 962	【費用】 特別展子ども向け小冊子の作成及び印刷物単価増等による印刷製本費の増、特別展の資料借用先が近郊であることによる旅費交通費や搬送委託費等の減 等	
事業費	11,111	12,073	△ 962		
パート人件費	1,053	1,021	32		
経常費用計	11,111	12,073	△ 962		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
延べ観覧者数	13,200 人	10,500 人	2,700 人	企画展示室の延べ観覧者数	

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発		事業・枝事業番号	1-3	
事業名	文化財等の保存・公開			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	新宿区内にある有形・無形の文化財の維持・保存に努めるとともに、これらの資源を活用し、歴史・文化の普及・啓発につなげる。			事業開始	昭和54年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	144	472	△ 328	【収益】 講談特別講演(R5のみ開催)、投扇興(隔年)開催なしによる参加料収入の減	
区補助金	5,291	5,385	△ 94		
経常収益計	5,435	5,857	△ 422	【費用】 民俗芸能(隔年)開催なしによる委託費の減、講談特別講演等なしによる諸謝金の減等	
事業費	5,435	5,857	△ 422		
経常費用計	5,435	5,857	△ 422		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
公開参加者数	3,794 人	627 人	3,167 人	各事業の参加者、観覧者数	

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発		事業・枝事業番号	1-4	
事業名	講座・講演会の開催			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	新宿の歴史・文化をテーマとした講座や講演会、ワークショップ形式の体験講座、イベント等を実施する。併せて、展示会等と連動した講座等も企画し、博物館の利用増につなげる。			事業開始	平成19年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	1,483	1,352	131	【収益】 講座数の増等による増	
-	0	0	0		
経常収益計	1,483	1,352	131	【費用】 夏休み子ども事業におけるスポットクーラー等レンタル料計上による使用料・賃借料の増 消費税調整による諸謝金の減	
事業費	1,083	1,008	75		
経常費用計	1,083	1,008	75		
収 支	400	344	56		
自主財源充当額	0	0	0		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
延べ参加者数	2,007 人	1,863 人	144 人	延べ定員合計2,230人の90%	

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発		事業・枝事業番号	1-5	
事業名	歴史文化探訪			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課 文化・芸術振興部 漱石山房記念館課
				変更内容	-
目 的	新宿の歴史や文化に実際に触れる機会を設けるため、新宿に関するテーマを定め、史跡や歴史・文学を辿るまち歩きを実施する。また、企画・運営及び当日のガイドを担当する博物館ボランティアと協働して、新宿の魅力を積極的に発信する。			事業開始	平成22年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	216	158	58	【収益】 定員増に伴う参加料収入の増	
-	0	0	0		
経常収益計	216	158	58	【費用】 物品購入の減による消耗品費の減	
事業費	99	265	△ 166		
経常費用計	99	265	△ 166		
収 支	117	△ 107	224		
自主財源充当額	0	107	△ 107		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
参加者数	270 人	198 人	72 人	定員(60人×4回、文学さんぽ30人×2回)の90%	

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発		事業・枝事業番号	1-6	
事業名	学校等への教育活動支援			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	未来を担う世代を対象に、新宿の歴史・文化に対する興味や郷土愛を育む機会をつくるため、学校等を通じた博物館利用を積極的に働きかける。また、区内小中学校の児童・生徒を中心とした地域・歴史学習への取り組みを支援する。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【収益】	
区補助金	541	484	57		
経常収益計	541	484	57	【費用】 印刷物単価増による印刷製本費の増	
事業費	541	484	57		
経常費用計	541	484	57		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
連携学校数	60 校	60 校	0 校		

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発		事業・枝事業番号	1-7			
事業名	漱石山房関連事業			担当部課	文化・芸術振興部 漱石山房記念館課		
				変更内容	-		
目 的	新宿に生まれ育った文豪・夏目漱石に関する記念館として、夏目漱石に関連する事業を実施する。 漱石やその門下生達に関する特別展、講座等の事業を開催するとともに、漱石に関する図書・資料等の収集・整理、及び学校への支援等を通じて、夏目漱石の業績紹介を行う。			事業開始	平成30年度		
				会計	公益目的事業会計		
				大科目	事業費		
				種別	補助事業		
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明			
事業収益	472	373	99	【収益】 講座数増加および運営方法効率化による増 【費用】 資料搬送費用上昇および集荷地域複数による増			
区補助金	14,386	14,035	351				
経常収益計	14,858	14,408	450				
事業費	14,858	14,408	450				
パート人件費	1,104	974	130				
経常費用計	14,858	14,408	450				
収 支	0	0	0				
-	-	-	-				
成果指標	目標	前年度目標	比較増減			成果指標の説明	
観覧者数	17,500 人	17,000 人	500 人				
参加者数	558 人	522 人	36 人				

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発		事業・枝事業番号	1-8			
事業名	博物館ボランティアの活動支援			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課		
				変更内容	-		
目 的	展示や施設の解説、案内等に従事する地域人材に、活動の場と機会及びレベルアップの機会を提供し、博物館や記念館の魅力増を図る。			事業開始	平成15年度		
				会計	公益目的事業会計		
				大科目	事業費		
				種別	補助事業		
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明			
事業収益	180	108	72	【収益】 ボランティアバス研修参加費見直しによる増 【費用】 ボランティア養成講座開催やレベルアップ講座回数増による諸謝金の増 等			
区補助金	2,052	2,113	△ 61				
経常収益計	2,232	2,221	11				
事業費	2,232	2,221	11				
経常費用計	2,232	2,221	11				
収 支	0	0	0				
-	-	-	-				
成果指標	目標	前年度目標	比較増減			成果指標の説明	
活動回数	2,200 回	2,200 回	0 回			ボランティアの延べ活動回数	

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発		事業・枝事業番号	1-9	
事業名	ミュージアムショップ (総括)			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課 文化・芸術振興部 漱石山房記念館課
				変更内容	-
目 的	新宿の歴史・文化に関する刊行物や関連するグッズ等を作成・販売し、新宿歴史博物館、漱石山房記念館や他記念館等の来館者サービスの向上を図る。なお、ミュージアムショップの収益は、収支実績が確定後、収支差額の一部を区に還元する。			事業開始	平成30年度
				会計	収益事業等会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	7,023	5,662	1,361	【収益】	
-	0	0	0	利用者数回復による売上の増	
経常収益計	7,023	5,662	1,361	【費用】	
事業費	6,731	5,546	1,185	・特別展図録単価増、商品の新規購入による増(歴博)・新宿区ふるさと納税対応による増、オリジナルグッズ拡充による制作費の増、新宿区への還元金対応等による増(漱石)	
経常費用計	6,731	5,546	1,185		
収 支	292	116	176		
自主財源充当額	0	0	0		
成果指標	目 標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発		事業・枝事業番号	1-9-(1)	
事業名	ミュージアムショップ (1)新宿歴史博物館			担 当 課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	新宿の歴史・文化に関する刊行物や関連するグッズ等を作成・販売し、新宿歴史博物館、漱石山房記念館や他記念館等の来館者サービスの向上を図る。なお、ミュージアムショップの収益は、収支実績が確定後、収支差額の一部を区に還元する。			事業開始	平成30年度
				会計	収益事業等会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	2,792	2,517	275	【収益】	
-	0	0	0	利用者数の増による売上増	
経常収益計	2,792	2,517	275	【費用】	
事業費	2,677	2,414	263	在庫切れ商品の新規購入による消耗品費の増・図録印刷単価の増による印刷製本費の増	
経常費用計	2,677	2,414	263		
収 支	115	103	12		
自主財源充当額	0	0	0		
成果指標	目 標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	

定 款	1 地域の歴史の記録保存及び普及啓発		事業・枝事業番号	1-9-(2)	
事業名	ミュージアムショップ (2)漱石山房記念館			担当部課	文化・芸術振興部 漱石山房記念館課
				変更内容	-
目 的	夏目漱石に関連したオリジナルグッズの企画制作と販売、及び漱石の著書や関連するグッズを販売し、漱石山房記念館の来館者サービス向上を図る。			事業開始	平成30年度
				会計	収益事業等会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	4,231	3,145	1,086	【収益】	
-	0	0	0	令和4年度売上に準じた増	
経常収益計	4,231	3,145	1,086	【費用】	
事業費	4,054	3,132	922	新宿区ふるさと納税対応による増、オリジナルグッズ拡充による増、オリジナルグッズ拡充による増、オリジナルグッズ拡充による増	
経常費用計	4,054	3,132	922	制作費の増、新宿区への還元金対応等による増	
収 支	177	13	164		
自主財源充当額	0	0	0		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成		事業・枝事業番号	2-1-(1)	
事業名	舞台芸術鑑賞機会の提供			担当部課	文化・芸術振興部 文化振興・学習課
				変更内容	-
目 的	多様なニーズに沿った満足度の高い公演を企画・実施するために、新宿文化センター長期休館中においてもノウハウを活かした多彩で個性的な事業を開催し、区民および広く都民に対して、優れた芸術鑑賞の場を提供する。			事業開始	平成22年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	11,051	12,282	△ 1,231	【収益】	
区補助金	17,788	9,953	7,835	会場変更に伴う入場者数減による事業収益減	
その他補助金	2,850	2,850	0		
経常収益計	31,689	25,085	6,604	【費用】	
事業費	31,689	25,085	6,604	公演数増および会場変更による増	
経常費用計	31,689	25,085	6,604		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
来場者数	4,170 人	4,890 人	△ 720 人		

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成		事業・枝事業番号	2-1-(2)	
事業名	実験的創造的舞台芸術鑑賞機会の提供			担当部課	文化・芸術振興部 文化振興・学習課
				変更内容	-
目 的	新宿区の地域文化の特色を活かし、プロモーターでは企画の困難なオリジナリティの高い新たな試みを実施することで、新宿区ならではの独創的な文化芸術の振興及び区民の文化の向上に寄与する。			事業開始	平成27年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	1,450	1,060	390	【収益】 公演数増による増	
-	0	0	0		
経常収益計	1,450	1,060	390	【費用】 公演数増による増、出演者委託費の増	
事業費	3,450	2,503	947		
経常費用計	3,450	2,503	947		
収 支	△ 2,000	△ 1,443	△ 557		
自主財源充当額	2,000	1,443	557		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
来場者数	570 人	260 人	310 人		

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成		事業・枝事業番号	2-2	
事業名	ライフアップ講座			担当部課	文化・芸術振興部 文化振興・学習課
				変更内容	-
目 的	暮らしを豊かにする文化教養講座、趣味実技講座を実施することで区民の多様な生涯学習のニーズに応えるとともに、地域の特性に合わせた講座を企画することで地域コミュニティの醸成に寄与する。			事業開始	平成22年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	1,064	1,162	△ 98	【収益】 会場変更による減	
-	0	0	0		
経常収益計	1,064	1,162	△ 98	【費用】 講座数の増加による増	
事業費	848	644	204		
経常費用計	848	644	204		
収 支	216	518	△ 302		
自主財源充当額	0	0	0		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
延べ参加者数	1,136 人	1,186 人	△ 50 人		

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成		事業・枝事業番号	2-3	
事業名	区民合唱団の運営			担当部課	文化・芸術振興部 文化振興・学習課
				変更内容	実施内容
目 的	区民に継続的な文化芸術活動への参加を促し、豊かなコミュニティの形成を図るため、名曲を取り上げた合唱団を運営し、その成果発表の機会としてプロフェッショナルの音楽家と共演する演奏会を企画・実施する。			事業開始	昭和57年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	440	4,800	△ 4,360	【収益】 公演規模縮小による定員減 【費用】 公演規模縮小による支出の減	
-	0	0	0		
経常収益計	440	4,800	△ 4,360		
事業費	665	2,465	△ 1,800		
経常費用計	665	2,465	△ 1,800		
収 支	△ 225	2,335	△ 2,560		
自主財源充当額	225	0	225		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
参加者数	25 人	200 人	△ 175 人		

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成		事業・枝事業番号	2-4	
事業名	文化団体への活動支援			担当部課	文化・芸術振興部 文化振興・学習課
				変更内容	-
目 的	地域の文化団体、コミュニティ団体を支援することにより、区民の相互交流を促進する。			事業開始	昭和54年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 吊看板作成費用の減による委託 費の減	
-	0	0	0		
経常収益計	0	0	0		
事業費	11	93	△ 82		
経常費用計	11	93	△ 82		
収 支	△ 11	△ 93	82		
自主財源充当額	11	93	△ 82		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
文化団体登録数	32 団体	32 団体	0 団体		

定 款	2 文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成			事業・枝事業番号	2-5
事業名	生涯学習フェスティバル			担当部課	文化・芸術振興部 文化振興・学習課
				変更内容	-
目 的	区民の生涯学習活動の活性化と文化芸術の振興を目的として、日頃の生涯学習および文化芸術活動の成果を発表する場と、区民へ鑑賞の場を提供する。			事業開始	昭和45年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	1,156	1,169	△ 13	【収益】 茶の湯の会 定員数減による減	
区補助金	2,837	2,557	280		
経常収益計	3,993	3,726	267	【費用】	
事業費	3,993	3,726	267	「音楽・コーラスのつどい」再開による	
経常費用計	3,993	3,726	267	支出の増、コンテンツ作成費用増による委託費の増	
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
出展・出演者数	1,830 人	1,490 人	340 人	「音楽・コーラスのつどい」再開による出演者数増。会場定員減による来場者数減	
来場者数	3,220 人	4,550 人	△ 1,330 人		

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成			事業・枝事業番号	3-1
事業名	トップアスリートとの交流事業			担当部課	スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第一課
				変更内容	-
目 的	トップアスリートの能力や技術を身近に体感できる機会を提供し、区民のスポーツ活動に対する関心と参加意欲の向上を図る。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】	
-	0	0	0	補助事業からの移管に伴う通信運搬費、消耗品費、委託費の増	
経常収益計	0	0	0		
事業費	1,620	359	1,261		
経常費用計	1,620	359	1,261		
収 支	△ 1,620	△ 359	△ 1,261		
自主財源充当額	1,620	359	1,261		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
延べ参加者数	1,000 人	800 人	200 人	スポーツイベント実施に伴う増	

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成		事業・枝事業番号	3-2	
事業名	<特定費用準備資金充当事業> 新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン (総括)			担当部課	スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第二課
				変更内容	実施内容
目 的	区民や団体との協働により「新宿力」を結集し、子どもから高齢者、障がい者など誰もが気軽に集い楽しめる健康マラソン大会を実施することで、「やすらぎとにぎわいのまち新宿」を区内外へ積極的に発信する。			事業開始	昭和61年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主・補助
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	122,201	145,601	△ 23,400	【収益】 抗原検査を実施しないことによる検査費用の減 【費用】 抗原検査を実施しないことによる検査用品購入費の減	
区補助金	43,078	32,465	10,613		
特定費用充当額	9,300	10,000	△ 700		
経常収益計	174,579	188,066	△ 13,487		
事業費	174,579	188,066	△ 13,487		
パート人件費	0	0	0		
経常費用計	174,579	188,066	△ 13,487		
収 支	0	0	0		
自主財源充当額	0	0	0		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		
参加者数(出走者数)	11,120 人	12,160 人	△ 1,040 人	定員の80%	

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成		事業・枝事業番号	3-2-(1)	
事業名	<特定費用準備資金充当事業> 新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン (自主)			担当部課	スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第二課
				変更内容	実施内容
目 的	区民や団体との協働により「新宿力」を結集し、子どもから高齢者、障がい者など誰もが気軽に集い楽しめる健康マラソン大会を実施することで、「やすらぎとにぎわいのまち新宿」を区内外へ積極的に発信する。			事業開始	昭和61年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	1	1	0	【収益】 特定費用準備資金積立計画の変更による減	
特定費用充当額	9,300	10,000	△ 700		
経常収益計	9,301	10,001	△ 700		
事業費	0	0	0		
経常費用計	0	0	0		
収 支	9,301	10,001	△ 700		
自主財源充当額	0	0	0		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
参加者数(出走者数)	11,120 人	12,160 人	△ 1,040 人	定員の80%	

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成		事業・枝事業番号	3-2-(2)			
事業名	新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン (補助)			担当部課	スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第二課		
				変更内容	実施内容		
目 的	区民や団体との協働により「新宿力」を結集し、子どもから高齢者、障がい者など誰もが気軽に集い楽しめる健康マラソン大会を実施することで、「やすらぎとにぎわいのまち新宿」を区内外へ積極的に発信する。			事業開始	昭和61年度		
				会計	公益目的事業会計		
				大科目	事業費		
				種別	補助事業		
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明			
事業収益	122,200	145,600	△ 23,400	【収益】 抗原検査を実施しないことによる検査費用の減 【費用】 抗原検査を実施しないことによる検査用品購入費の減			
区補助金	37,579	29,465	8,114				
経常収益計	159,779	175,065	△ 15,286				
事業費	169,080	185,066	△ 15,986				
パート人件費	0	0	0				
経常費用計	169,080	185,066	△ 15,986				
収 支	△ 9,301	△ 10,001	700				
-	-	-	-				
成果指標	目標	前年度目標	比較増減			成果指標の説明	
参加者数(出走者数)	11,120 人	12,160 人	△ 1,040 人			定員の80%	

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成		事業・枝事業番号	3-2-(3)			
事業名	新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン ジョイントイベント(補助)			担当部課	スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第二課		
				変更内容	実施内容		
目 的	大会の開催に合わせて新宿区の魅力を発信するために、区内団体や友好都市等の参画によるランナー以外の来場者も楽しめるイベントを開催する。			事業開始	令和2年度		
				会計	公益目的事業会計		
				大科目	事業費		
				種別	補助事業		
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明			
事業収益	0	0	0				
区補助金	5,499	3,000	2,499				
経常収益計	5,499	3,000	2,499				
事業費	5,499	3,000	2,499				
パート人件費	0	0	0				
経常費用計	5,499	3,000	2,499				
収 支	0	0	0				
-	-	-	-				
成果指標	目標	前年度目標	比較増減			成果指標の説明	

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成		事業・枝事業番号	3-3	
事業名	新宿スポレク			担当部課	スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第一課
				変更内容	-
目 的	スポーツの日に区内のスポーツ・レクリエーション団体等と連携して誰もが気軽に参加できるイベントを実施することで、区民のスポーツ・レクリエーション活動への関心と参加意欲を喚起する。			事業開始	昭和59年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	15	15	0	【費用】 実績精査に伴う印刷製本費の減	
区補助金	2,495	2,613	△ 118		
経常収益計	2,510	2,628	△ 118		
事業費	2,510	2,628	△ 118		
経常費用計	2,510	2,628	△ 118		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
延べ参加者数	6,300 人	6,300 人	- 人		

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成		事業・枝事業番号	3-4	
事業名	レガス健康づくり事業			担当部課	スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第一課
				変更内容	-
目 的	新宿コズミックスポーツセンターを中心とした区内公共施設で、区民が定期的・継続的に健康・体力づくりを行うことができる多彩なプログラムを提供し、心身ともに健やかに暮らすことができる、質の高い生活環境の整備に寄与する。			事業開始	平成12年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	19,646	19,122	524	【収益】 講座数増加に伴う事業収益の増	
-	0	0	0		
経常収益計	19,646	19,122	524	【費用】 講座数増加に伴う諸謝金の増、 単価上昇に伴う印刷製本費の増	
事業費	17,045	16,865	180		
経常費用計	17,045	16,865	180		
収 支	2,601	2,257	344		
自主財源充当額	0	0	0		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
延べ参加者数	46,534 人	45,092 人	1,442 人	講座数増加に伴う増	

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成		事業・枝事業番号	3-5	
事業名	新宿区体育協会及び新宿区レクリエーション協会加盟団体への支援			担当部課	スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第一課
				変更内容	-
目 的	一般社団法人新宿区体育協会及びNPO法人新宿区レクリエーション協会加盟団体の活動を支援することにより、区民のスポーツ・レクリエーション活動の振興を図る。			事業開始	昭和46年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0		
区補助金	1,876	1,876	0		
経常収益計	1,876	1,876	0		
事業費	1,876	1,876	0		
経常費用計	1,876	1,876	0		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
派遣競技数	52 競技	52 競技	0 競技		

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成		事業・枝事業番号	3-6	
事業名	区民スポーツ大会			担当部課	スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第一課
				変更内容	-
目 的	区民の健康や体力増進のため、スポーツ活動への取り組みが継続的に行われるように、また、その成果を発揮できる場として、区民スポーツ大会を実施する。あわせて大会を通して区民の親睦と交流を図る。			事業開始	昭和41年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	1,507	1,467	40	【収益】 実施種目数増加による参加料の増 【費用】 実施種目数の増加及び表彰用品単価上昇に伴う消耗品費の増、大会運営費上昇による委託費の増	
区補助金	11,432	10,217	1,215		
経常収益計	12,939	11,684	1,255		
事業費	12,939	11,684	1,255		
経常費用計	12,939	11,684	1,255		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
延べ参加者数	21,000 人	21,000 人	0 人		

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成		事業・枝事業番号	3-7	
事業名	団体等と連携したスポーツ普及事業			担当部課	スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第一課 地域・子ども部 子ども支援課
				変更内容	-
目 的	小学生から高齢者まで年齢に応じたスポーツ・学習機会を提供するため、地域の活動団体等と連携し、小学生スポーツ教室、小学生頭脳スポーツ大会、健康ウォーキング等を実施する。			事業開始	平成22年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	1,195	643	552	【収益】 陸上教室回数増による参加料収入の増	
-	0	0	0		
経常収益計	1,195	643	552		
事業費	1,868	1,331	537		
経常費用計	1,868	1,331	537		
収 支	△ 673	△ 688	15		
自主財源充当額	673	688	△ 15		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
延べ参加者数	2,567 人	1,487 人	1,080 人	陸上教室実施回数変更に伴う延べ参加者数の増	

定 款	3 スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成		事業・枝事業番号	3-8	
事業名	アーバンスポーツイベント			担当部課	スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第一課
				変更内容	-
目 的	都市と一体化し、日常で目にしてしている場所がそのまま会場になるアーバンスポーツ(都市型スポーツ)のイベントを実施し、次世代スポーツの発展に寄与する。			事業開始	令和5年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	1,200	△ 1,200	【収益】 事業内容見直しによる減	
-	0	0	0		
経常収益計	0	1,200	△ 1,200		
事業費	7,295	7,468	△ 173		
経常費用計	7,295	7,468	△ 173		
収 支	△ 7,295	△ 6,268	△ 1,027		
自主財源充当額	7,295	6,268	1,027		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
延べ参加者数	800 人	1,200 人	- 人	実施内容変更に伴う参加者数減	

定 款	4 次代を担う児童や青少年の育成			事業・枝事業番号	4-1		
事業名	レガス子どもクラブ(総括)			担当部課	地域・子ども部 子ども支援課		
				変更内容	事業拡大		
目 的	子どもたちが継続的にスポーツ・レクリエーション活動や文化活動に参加できる場と機会を提供し、健全な心身の育成を図る。さらに、活動を通して子どもたちの自主性・創造力を育み、次代を担う子どもたちの育成を図る。			事業開始	平成15年度		
				会計	公益目的事業会計		
				大科目	事業費		
				種別	自主・補助		
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明			
事業収益	3,966	3,714	252	【収益】 プログラム定員の増等による材料費を含む参加料収入の増 【費用】 体操器具等購入による消耗品費の増			
区補助金	247	124	123				
経常収益計	4,213	3,838	375				
事業費	3,334	3,130	204				
経常費用計	3,334	3,130	204				
収 支	879	708	171				
自主財源充当額	0	0	0				
成果指標	目標	前年度目標	比較増減			成果指標の説明	
参加者数	368 人	362 人	6 人			参加者数の指標は自主事業定員合計の90%と補助事業定員の90%を合計した数 平均参加回数の指標は全22回のうち80%の参加(小学生スポーツ教室)	
平均参加回数 (小学生スポーツ教室)	17 回	17 回	0 回				

定 款	4 次代を担う児童や青少年の育成			事業・枝事業番号	4-1-(1)		
事業名	レガス子どもクラブ(自主)			担当部課	地域・子ども部 子ども支援課		
				変更内容	事業拡大		
目 的	子どもたちが安心して継続的にスポーツ・レクリエーション活動や文化活動に参加できる場と機会を提供する。また、各活動を通して参加者相互の交流を図り、子どもたちの自主性・創造力を育み、次代を担う子どもたちの育成を図る。			事業開始	平成22年度		
				会計	公益目的事業会計		
				大科目	事業費		
				種別	自主事業		
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明			
事業収益	3,587	3,335	252	【収益】 プログラム定員数の増等による材料費を含む参加料収入の増 【費用】 新規事業による用品等購入による増			
-	0	0	0				
経常収益計	3,587	3,335	252				
事業費	2,708	2,627	81				
経常費用計	2,708	2,627	81				
収 支	879	708	171				
自主財源充当額	0	0	0				
成果指標	目標	前年度目標	比較増減			成果指標の説明	
参加者数	341 人	335 人	6 人			参加者数の指標は定員合計379人の90%	

定 款	4 次代を担う児童や青少年の育成			事業・枝事業番号	4-1-(2)
事業名	レガス子どもクラブ(補助) ／小学生スポーツ教室			担当部課	地域・子ども部 子ども支援課
				変更内容	-
目 的	運動が苦手な児童に対し、継続的にスポーツ活動に参加することで、運動習慣の定着や基礎体力・運動能力の向上を図る。また、参加者相互が交流し、自主性・創造力を育むことで、次代を担う子どもたちの心身の健全な育成を図る。			事業開始	平成15年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	379	379	0	【収益】 【費用】 利用者サービス向上のため体操器具等購入による消耗品費の増	
区補助金	247	124	123		
経常収益計	626	503	123		
事業費	626	503	123		
経常費用計	626	503	123		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目 標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
参加者数	27 人	27 人	0 人	参加者数の指標は定員合計30人の90%、平均参加回数の指標は全22回のうち80%の参加	
平均参加回数	17 回	17 回	0 回		

定 款	4 次代を担う児童や青少年の育成			事業・枝事業番号	4-2
事業名	子ども未来講座			担当部課	地域・子ども部 子ども支援課
				変更内容	-
目 的	子どもたちにサイエンスをはじめ、文化・芸術、新宿区の資源、職業等さまざまな視点から体験する機会と場を提供する。社会生活の中で必要となる知識や経験、技術への興味・関心を深め、豊かな心を育成する。			事業開始	平成22年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	1,539	1,679	△ 140	【収益】 講座内容見直しによる定員減に伴う材料費収入の減 【費用】 講座内容見直しによる運営委託費の減	
-	0	0	0		
経常収益計	1,539	1,679	△ 140		
事業費	2,161	2,167	△ 6		
経常費用計	2,161	2,167	△ 6		
収 支	△ 622	△ 488	△ 134		
自主財源充当額	622	488	134		
成果指標	目 標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
参加者数	450 人	567 人	△ 117 人	参加者数の指標は定員合計500人の90%	

定 款	4 次代を担う児童や青少年の育成			事業・枝事業番号	4-3
事業名	放課後子どもひろば			担当部課	地域・子ども部 子ども支援課
				変更内容	-
目 的	地域と協働して、放課後および学校休業日に、小学校内において安全で充実した子どもの遊びや学びの場を提供することで、地域の子どもたちの健やかな成長を支援する。			事業開始	平成19年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	受託事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	7,179	8,067	△ 888	【収益】 受託校1減に伴う減 【費用】 ・職員配置数の見直しによる人件費の増(パート人件費等含む)	
区受託料	524,004	435,470	88,534		
経常収益計	531,183	443,537	87,646		
事業費	264,214	214,239	49,975		
パート人件費	180,083	140,414	39,669		
人件費	266,969	229,298	37,671		
経常費用計	531,183	443,537	87,646		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		
延べ参加者数	161,533 人	173,241 人	△ 11,708 人	感染症拡大前の参加者を基に設定した令和4年度指標から受託校1校(淀四小)減分を差引いて設定	
新1年生登録率	86.0 %	86.0 %	0.0 %		

定 款	4 次代を担う児童や青少年の育成			事業・枝事業番号	4-4		
事業名	美術鑑賞教育支援事業			担当部課	文化・芸術振興部 漱石山房記念館課		
				変更内容	-		
目 的	区教育委員会事務局、公益財団法人SOMPO美術財団と協定を取り交わし、区立学校の児童・生徒に、対話による美術鑑賞を通して美術文化に触れる機会を提供し、子どもたちの豊かな心の醸成と心身の健全な育成を図る。			事業開始	平成22年度		
				会計	公益目的事業会計		
				大科目	事業費		
				種別	受託事業		
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明			
事業収益	0	0	0	【収益】 契約方法の変更による区受託料の減 【費用】 契約方法の変更による費用(委託費)の減			
区受託料	3,818	5,865	△ 2,047				
経常収益計	3,818	5,865	△ 2,047				
事業費	666	3,116	△ 2,450				
人件費	3,152	2,749	403				
経常費用計	3,818	5,865	△ 2,047				
収 支	0	0	0				
-	-	-	-				
成果指標	目標	前年度目標	比較増減			成果指標の説明	
参加学校数	36 校	36 校	0 校				

定 款	4 次代を担う児童や青少年の育成			事業・枝事業番号	4-5		
事業名	レガスサイエンスフェスタ			担当部課	地域・子ども部 子ども支援課		
				変更内容	-		
目 的	普段の学校では体験できない実験や工作を複数体験できるイベント形式で実施することにより、子どもの科学や技術に対する興味・関心をより一層高める。			事業開始	平成22年度		
				会計	公益目的事業会計		
				大科目	事業費		
				種別	自主事業		
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明			
事業収益	854	500	354	【収益】 令和5年度は特定費用準備資金 充当事業として実施したため 【費用】 令和5年度は特定費用準備資金 充当事業として実施したため			
特定費用充当額	0	7,500	△ 7,500				
経常収益計	854	8,000	△ 7,146				
事業費	2,081	10,000	△ 7,919				
経常費用計	2,081	10,000	△ 7,919				
収 支	△ 1,227	△ 2,000	773				
自主財源充当額	1,227	2,000	△ 773				
成果指標	目標	前年度目標	比較増減			成果指標の説明	
参加者数	500 人	5000 人	△ 4,500 人			コロナ前の目標数300名+200名で 設定	

定 款	5 国際相互理解の促進			事業・枝事業番号	5-1-(1)
事業名	(1)新宿区日本語教室、子ども日本語教室、 はじめてしゃべる日本語クラス			担当部課	地域・子ども部 地域・友好都市交流課
				変更内容	-
目 的	区内人口の10%以上を占める在住外国人が、生活に必要な最低限の日本語を習得できるよう、多様な日本語学習の機会を提供する。また、日本人との意思疎通を深める機会とし、多文化共生コミュニティの活性化を目指す。			事業開始	平成5年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	受託事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 スタッフ職人件費を運営助成に組 替えたことによる人件費の減、 感染症対応見直しによる新型コロ ナ対策等の消耗品費の減、 臨時雇用賃金からの科目移行及 び単価見直し等による諸謝金の 増、 日本語教室パンフレット印刷部数 増等による委託費の増 等	
区受託料	23,140	26,248	△ 3,108		
経常収益計	23,140	26,248	△ 3,108		
事業費	11,729	11,621	108		
パート人件費	1,250	1,154	96		
人件費	11,411	14,627	△ 3,216		
経常費用計	23,140	26,248	△ 3,108		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		
学習者数(SJC)	603 人	492 人	111 人	学習者数(SJC)は施設改修のため休館中 の新宿文化センター分を除く ※「週2クラ ス」を「週1クラス×2クラス」等に改編するた め、延べ学習者数増	
学習者数(子ども)	45 人	45 人	0 人		
学習者数(はじめて)	20 人	20 人	0 人		

定 款	5 国際相互理解の促進			事業・枝事業番号	5-1-(2)
事業名	日本語学習支援事業 (2)放課後日本語学習支援			担当部課	地域・子ども部 地域・友好都市交流課
				変更内容	-
目 的	外国につながりを持つ児童・生徒が学校や地域コミュニティで円滑な生活を送れるよう、日本語学習及び教科学習の支援を行う。支援員養成講座終了後の実習として、夏休み期間を利用し、日本語クラスで児童・生徒に日本語の支援を行う。			事業開始	平成21年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	受託事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 振込回数実績等を踏まえた振込手数料の増 等	
区受託料	19,544	19,252	292		
経常収益計	19,544	19,252	292		
事業費	12,252	12,209	43		
人件費	7,292	7,043	249		
経常費用計	19,544	19,252	292		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目 標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
参加者数	240 人	240 人	0 人	放課後日本語学習支援児童・生徒140人、子ども支援員養成講座20人、登録支援員分科会40人、登録支援員研修会40人。	

定 款	5 国際相互理解の促進			事業・枝事業番号	5-2
事業名	多言語高校進学ガイダンス			担当部課	地域・子ども部 地域・友好都市交流課
				変更内容	-
目 的	日本の高校進学に関する制度の理解に不安を抱える、日本語を母語としない中学生とその保護者に対し、日本の高校進学・受験事情について学ぶ機会を提供し、学習・生活におけるサポートを行う。			事業開始	平成19年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 感染症対策見直しによる新型コロナ対策等の消耗品費の減	
区補助金	234	235	△ 1		
経常収益計	234	235	△ 1		
事業費	234	235	△ 1		
経常費用計	234	235	△ 1		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目 標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
参加者数	120 人	120 人	0 人	ガイダンスに参加する生徒、保護者、関係者数	

定 款	5 国際相互理解の促進		事業・枝事業番号	5-3	
事業名	多文化共生推進事業			担当部課	地域・子ども部 地域・友好都市交流課
				変更内容	実施手法
目 的	区民の多文化共生への理解を促進し、参画できる機会を創出する。令和6年度は、別事業で実施されていた多文化共生推進に係る事業についても本事業にまとめ、効果的、効率的な事業の実施、広報を行うことで、より多くの区民の参画を目指す。			事業開始	平成5年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	326	300	26	【収益】	
-	0	0	0	【費用】	
経常収益計	326	300	26	多文化共生・国際理解講座及びホームビジットの新規計上による諸謝金の増、	
事業費	9,519	3,819	5,700	人材派遣新規計上(旧5-1-(1)から移管)	
経常費用計	9,519	3,819	5,700	及び多文化共生イベント周知チラシ新規計上による委託費の増 等	
収 支	△ 9,193	△ 3,519	△ 5,674		
自主財源充当額	9,193	3,519	5,674		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
参加者数	2,384 人	1,298 人	1,086 人	しゃべれおん発表者数16人、しゃべれおん来場者数82人、日本文化体験イベント200人、謎解きワールドタウン2,000人、オンライン日本語27人、多文化共生・国際理解講演会54人、ホームビジット5人	

定 款	5 国際相互理解の促進		事業・枝事業番号	5-4	
事業名	外国人相談業務委託			担当部課	地域・子ども部 地域・友好都市交流課
				変更内容	-
目 的	外国人住民の生活相談に各言語(英・中・韓・タイ・ミャンマー・ネパールの6か国語)で対応し、問題解決へのアドバイスを対面または電話にて無料で行う。			事業開始	平成9年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	受託事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】	
区受託料	23,851	23,357	494	基本給に係る手当の改定による人件費の増、	
経常収益計	23,851	23,357	494	プラザ英語相談日の見直し及び超勤時間精査による諸謝金等の減、	
事業費	18,956	19,291	△ 335	パート職員勤務実態等を踏まえた	
パート人件費	1,050	1,154	△ 104	社会保険料減によるパート人件費の減 等	
人件費	4,895	4,066	829		
経常費用計	23,851	23,357	494		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
相談件数	5,353 件	5,353 件	0 件	成果指標は相談件数	

定 款	6 地域の魅力の内外への発信			事業・枝事業番号	6-1-(1)
事業名	友好都市等との交流事業 (1) 人的交流事業			担当部課	地域・子ども部 地域・友好都市交流課
				変更内容	-
目 的	友好都市ベルリン市ミッテ区との青少年交流(受入と派遣を交互に実施)を行う。また、友好都市等との交流事業に対する助成や長野県伊那市との民踊交流を行い、市民交流を促進する。			事業開始	平成5年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 ミッテ区交流派遣(派遣費用計上、受入費用皆減)による委託費、会議費、消耗品費、諸謝金の減 等	
区補助金	5,138	6,575	△ 1,437		
経常収益計	5,138	6,575	△ 1,437		
事業費	5,138	6,575	△ 1,437		
経常費用計	5,138	6,575	△ 1,437		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
参加者数	52 人	52 人	0 人	ミッテ区との青少年交流参加者派遣12人、伊那市民踊交流参加者40人	

定 款	6 地域の魅力の内外への発信			事業・枝事業番号	6-1-(2)
事業名	友好都市等との交流事業 (2) 作品交流事業			担当部課	地域・子ども部 地域・友好都市交流課
				変更内容	-
目 的	新宿区及び新宿区の友好都市である中華人民共和国北京市東城区、ギリシャ共和国レフカダ市、ドイツベルリン市ミッテ区、長野県伊那市の児童・生徒の作品を集め、YouTubeによるオンラインで展示会を実施し交流を図る。			事業開始	平成5年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】	
区補助金	746	746	0		
経常収益計	746	746	0		
事業費	746	746	0		
経常費用計	746	746	0		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
動画再生回数	400 回	400 回	0 回	オンライン展示の動画再生回数	
展示作品点数	150 点	1 点	1 点		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進			事業・枝事業番号	7-1
事業名	新宿青年教室			担当部課	地域・子ども部 地域・友好都市交流課
				変更内容	-
目 的	新宿区に関わりを持つ知的障がい者を対象に、日曜日にスポーツや創作(絵画・手工芸)、楽器演奏、調理などの活動を通じ、仲間同士の交流や地域との関わりを深め、日常生活がより充実し、豊かになるよう余暇活動の支援を行う。			事業開始	昭和40年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	960	1,200	△ 240	【費用】 教室内空調機リース新規計上によるリース債務等の増、一部単価見直し等による諸謝金の増 等	
区補助金	8,768	7,146	1,622		
経常収益計	9,728	8,346	1,382		
事業費	9,728	8,346	1,382		
経常費用計	9,728	8,346	1,382		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目 標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
地域団体との連携	5 団体	5 団体	0 団体		
受講者出席率	80 %	- %	- %		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進			事業・枝事業番号	7-2
事業名	民間等と連携した機会提供事業			担当部課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	都内で活動しているNPO法人、企業、学校法人等と連携し、団体が持つノウハウや資源を活用した多様かつ質の高い事業を区民等へ提供する。			事業開始	平成22年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0		
-	0	0	0		
経常収益計	0	0	0		
事業費	91	91	0		
経常費用計	91	91	0		
収 支	△ 91	△ 91	0		
自主財源充当額	91	91	0		
成果指標	目 標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
連携応募件数	7 件	7 件	0 件		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進			事業・枝事業番号	7-3
事業名	コミュニティスポーツ大会			担当部課	地域・子ども部 地域・友好都市交流課
				変更内容	-
目 的	地域におけるスポーツ振興を図り、地域でのスポーツ活動を通じて世代間交流を広げる。社会参加や仲間づくりを促し地域コミュニティの発展に寄与するために、「いつでも、だれでも、どこでも」気軽にできるスポーツ・レクリエーション大会として実施する。			事業開始	昭和54年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 物価上昇を踏まえた中央大会表彰用消耗品費の増 等	
区補助金	3,612	3,586	26		
経常収益計	3,612	3,586	26		
事業費	3,612	3,586	26		
経常費用計	3,612	3,586	26		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目 標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
参加者数	4,000 人	4,000 人	0 人	参加者数は、実行委員を含め参加者の数を含む。	

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進			事業・枝事業番号	7-4-(1)
事業名	地域活力推進事業 (1)地域スポーツ・文化事業の推進(補助)			担当部課	地域・子ども部 地域・友好都市交流課
				変更内容	-
目 的	地域スポーツ・文化協議会が実施する地域住民対象の事業に対し助成を行う。また、安全管理等に関する講習会の開催、活動の活性化に必要な物品等の購入、団体総合補償制度費用保険への加入等を行う。			事業開始	平成15年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 感染症対応見直しによる新型コロナ対策等の消耗品費の減 等	
区補助金	16,490	16,524	△ 34		
経常収益計	16,490	16,524	△ 34		
事業費	16,490	16,524	△ 34		
経常費用計	16,490	16,524	△ 34		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目 標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
事業実施回数	3,000 回	3,000 回	0 回		
会議開催地区	9 地区	9 地区	0 地区		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進			事業・枝事業番号	7-4-(2)		
事業名	地域活力推進事業 (2)学校施設等活用事業(受託)			担当部課	地域・子ども部 地域・友好都市交流課		
				変更内容	-		
目 的	区立小中学校等の校庭、体育館、プール等の施設を、区民の生涯学習・スポーツ活動の場として活用するための施設開放事業を行う。			事業開始	昭和46年度		
				会計	公益目的事業会計		
				大科目	事業費		
				種別	受託事業		
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明			
事業収益	0	0	0	【費用】 基本給に係る手当の改定による人件費の増、 コロナ対応用に増員していた施設管理員を従来に戻す(減員する)ことによる委託費の減、 感染症対応見直しによる新型コロナ対策消耗品の減等による消耗品費の減等			
区受託料	179,682	206,672	△ 26,990				
経常収益計	179,682	206,672	△ 26,990				
事業費	169,507	198,035	△ 28,528				
パート人件費	3,813	3,590	223				
人件費	10,175	8,637	1,538				
経常費用計	179,682	206,672	△ 26,990				
収 支	0	0	0				
-	-	-	-				
成果指標	目標	前年度目標	比較増減			成果指標の説明	
参加者数(個人開放)	8,600 人	8,600 人	0 人			参加者数は個人開放の利用者数 団体利用件数は団体利用の数	
団体利用件数	19,600 件	19,600 件	0 人				

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進			事業・枝事業番号	7-4-(3)
事業名	地域活力推進事業 (3)地域団体の活動支援(自主)			担当部課	地域・子ども部 地域・友好都市交流課
				変更内容	-
目 的	地区担当者を設置し、地域スポーツ・文化協議会の活動を支援するとともに、動画配信による広報支援を実施する。また、地域で活動する団体への支援のため、地域活動に役立つ用品の貸出等を行う。			事業開始	平成15年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 地域団体活動への貸出用品購入・更新費用増による消耗品費の増、 地域団体主催事業出席費用新規計上による支払負担金の増 等	
-	0	0	0		
経常収益計	0	0	0		
事業費	261	202	59		
経常費用計	261	202	59		
収 支	△ 261	△ 202	△ 59		
自主財源充当額	261	202	59		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
動画再生回数	580 回	580 回	0 回	地域スポーツ・文化事業紹介動画の再生回数	

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進			事業・枝事業番号	7-5
事業名	地域文化ネットワークの推進			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	新宿の文化を情報発信している施設・団体等をネットワーク化し、地域内での協働が活性化するようコーディネートを行う。 また、地域の施設や団体等と協働し、事業の魅力を高め、さらなる関係強化を図る。			事業開始	平成20年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 精査による消耗品費の減および印刷製本費用の新規計上による増	
-	0	0	0		
経常収益計	0	0	0		
事業費	560	588	△ 28		
経常費用計	560	588	△ 28		
収 支	△ 560	△ 588	28		
自主財源充当額	560	588	△ 28		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
協働イベント数	8 回	8 回	0 回	文化ネットワーク加盟団体との協働イベント数	

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進			事業・枝事業番号	7-6
事業名	区民団体等による自主企画事業 に対する支援事業			担当部課	文化・芸術振興部 文化振興・学習課
				変更内容	-
目 的	新宿区内を拠点として活動する区民団体及び地域団体等が、自主的に企画する事業の実施を支援することにより、団体活動の活性化と、区民へ活動機会の場を提供する。			事業開始	平成22年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】広報紙作成委託負担金 増	
区補助金	1,295	1,228	67		
経常収益計	1,295	1,228	67		
事業費	1,295	1,228	67		
経常費用計	1,295	1,228	67		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
延べ申請事業数	8 事業	8 事業	0 事業		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進			事業・枝事業番号	7-7
事業名	地域人材の活用と生涯学習活動支援 (総括)			担当部課	地域・子ども部 地域・友好都市交流課
				変更内容	-
目 的	地域人材の情報を財団ウェブサイトで周知するとともに、地域住民が参画する生涯学習活動を支援し、地域における交流を促進する。			事業開始	平成22年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主・補助
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	81	△ 81	【費用】 人材バンク・ボランティア制度紹介チラシ新規計上による印刷製本費の増、 Adobeソフト使用料新規計上による使用料及び賃借料の増 等	
区補助金	953	689	264		
経常収益計	953	770	183		
事業費	977	881	96		
経常費用計	977	881	96		
収 支	△ 24	△ 111	87		
自主財源充当額	24	111	△ 87		
成果指標	目 標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
登録者数	940 人	940 人	0 人	生涯学習支援者バンク、アーティストバンク、通訳・翻訳・日本語ボランティアの登録者数。しんじゅく人材塾参加者数	
延べ参加者数	— 人	243 人	△ 243 人		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進			事業・枝事業番号	7-7-(1)
事業名	地域人材の活用と生涯学習活動支援(自主)			担当部課	地域・子ども部 地域・友好都市交流課
				変更内容	-
目 的	地域共生社会の推進のため、生涯学習活動に係る地域人材の活用方法について、他地域の現状等を調査分析する。またその分析をもとに、全体的なボランティア制度の見直しを含め、地域の人材が地域において効果的に活用される体制等について検討を行う。			事業開始	平成22年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	81	△ 81	【費用】 国際理解講座等を事業見直しの上で5-3に移行することや、郵送や消耗品を他事業と共有化することによる通信運搬費、消耗品費や諸謝金の皆減 等	
-	0	0	0		
経常収益計	0	81	△ 81		
事業費	24	192	△ 168		
経常費用計	24	192	△ 168		
収 支	△ 24	△ 111	87		
自主財源充当額	24	111	△ 87		
成果指標	目 標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
登録者数	940 人	940 人	0 人	生涯学習支援者バンク、アーティストバンク、通訳・翻訳・日本語ボランティアの登録者数。しんじゅく人材塾参加者数	
延べ参加者数	— 人	243 人	△ 243 人		

定 款	7 地域社会の健全な発展の促進			事業・枝事業番号	7-7-(2)
事業名	地域人材の活用と生涯学習活動支援(補助)			担当部課	地域・子ども部 地域・友好都市交流課
				変更内容	-
目 的	生涯学習支援者バンクの登録者及び一般区民を対象にした、地域のコミュニティ活動、生涯学習活動に関する講習会を開催し、参加者にスキルアップの機会を提供する。また、財団が主催する各種の事業に登録者を派遣して、日頃の活動の成果発表の場を提供するとともに、制度の周知を図る。			事業開始	平成22年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 人材バンク・ボランティア制度紹介チラシ新規計上による印刷製本費の増、 Adobeソフト使用料新規計上による使用料及び賃借料の増 等	
区補助金	953	689	264		
経常収益計	953	689	264		
事業費	953	689	264		
経常費用計	953	689	264		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
登録者数	940 人	940 人	0 人	生涯学習支援者バンク、アーティストバンク、通訳・翻訳・日本語ボランティアの登録者数	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業			事業・枝事業番号	8-1
事業名	新宿歴史博物館の管理運営 (総括)			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	新宿の歴史と文化を継承する拠点として、公益法人としての信頼性と機動力を活用して、区民等の利用者に対するサービスを向上させ、教養の向上及び文化の発展に寄与する。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計・収益事業等会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業・自主事業
区分	予算見積額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	5,963	5,290	673	【収益】 ・利用者数等の増による観覧料・利用料収入の増 ・特定費用準備資金の充当による増 【費用】 ・各委託契約価格の増による委託費増 ・消火器一斉入替による消耗品費増 ・価格算出方法の精査による電気代およびガス代の増 ・展示室調光機能付きLED装置設置に伴う増	
区指定管理料	107,967	98,907	9,060		
特定費用充当額	5,000	0	5,000		
経常収益計	118,930	104,197	14,733		
事業費	107,468	94,149	13,319		
パート人件費	12,950	12,535	415		
人件費	11,462	10,048	1,414		
経常費用計	118,930	104,197	14,733		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
利用者数	63,000 人	56,000 人	7,000 人	新型コロナウイルスの影響が減少し、従前に戻つつある状況を反映(利用者数は平年度目標×90%…5ヶ年事業計画)	
メンバーズ倶楽部会員数	720 人	720 人	0 人		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-1-(1)	
事業名	新宿歴史博物館の管理運営 (1)本業務			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	新宿区の歴史・文化の継承及び普及・啓発を通じ区民の教養の向上及び文化の発展に寄与するとともに、利用者満足度の向上を目指し、適正な管理・運営を行い、地域の方たちに親しまれる博物館づくりを推進する。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算見積額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	4,848	4,164	684	【収益】 利用者数等の増による観覧料・利用料収入の増	
区指定管理料	107,195	98,274	8,921		
経常収益計	112,043	102,438	9,605		
事業費	100,758	92,497	8,261	【費用】 ・各委託契約価格の増による委託費増 ・消火器一斉入替による消耗品費増 ・価格算出方法の精査による電気代およびガス代の増	
パート人件費	12,950	12,535	415		
人件費	11,462	10,048	1,414		
経常費用計	112,220	102,545	9,675		
収 支	△ 177	△ 107	△ 70		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
利用者数	63,000 人	56,000 人	7,000 人	新型コロナウイルスの影響が減少し、従前の戻りつつある状況を反映(利用者数は平年度目標×90%…5ヶ年事業計画とおり)	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-1-(2)	
事業名	新宿歴史博物館の管理運営 (2)本業務(提案事業)			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	施設を有効活用した各種事業を展開し、魅力的で親しまれる博物館づくりを積極的に推進する。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算見積額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	855	936	△ 81	【収益】 メンバーズ倶楽部事業の隔年実施による参加料収入の減	
区指定管理料	772	633	139		
経常収益計	1,627	1,569	58		
事業費	1,627	1,569	58	【費用】 メンバーズ倶楽部リーフレットの隔年印刷による印刷製本費の増	
経常費用計	1,627	1,569	58		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
メンバーズ倶楽部会員数	720 人	720 人	0 人		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業			事業・枝事業番号	8-1-(3)		
事業名	新宿歴史博物館の管理運営 (3)指定管理自主事業			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課		
				変更内容	-		
目 的	指定管理本業務の他に、利用者サービスの向上につながる事業を展開するとともに、収益の一部を施設管理費の財源とし、指定管理料の抑制に寄与する。			事業開始	平成18年度		
				会計	公益目的事業会計・収益事業等会計		
				大科目	事業費		
				種別	指定管理事業・自主事業		
区分	予算見積額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明			
事業収益	260	190	70	【収益】 ・自動販売機手数料の増 ・特定費用準備資金の充当による増 【支出】 展示室調光機能付きLED装置設置に伴う増			
区指定管理料	0	0	0				
特定費用充当額	5,000	0	5,000				
経常収益計	5,260	190	5,070				
事業費	5,083	83	5,000				
経常費用計	5,083	83	5,000				
収 支	177	107	70				
-	-	-	-				
成果指標	目標	前年度目標	比較増減			成果指標の説明	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業			事業・枝事業番号	8-2
事業名	林芙美子記念館の管理運営 (総括)			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	林芙美子の業績の顕彰と歴史的建造物の保存及び活用を通して、区民の教養の向上及び文化の発展に寄与する。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算見積額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	1,189	1,060	129	【収益】 利用者数の増による観覧料・利用料収入の増 【費用】 ・障子貼替えによる修繕費の増 ・各委託契約価格の増による委託費増 ・消火器一斉入替による消耗品費増	
区指定管理料	22,737	20,135	2,602		
経常収益計	23,926	21,195	2,731		
事業費	20,221	17,997	2,224		
パート人件費	6,553	6,214	339		
人件費	3,705	3,198	507		
経常費用計	23,926	21,195	2,731		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		
利用者数	11,340 人	10,080 人	1,260 人	新型コロナウイルスの影響が減少し、従前に戻りつつある状況を反映(利用者数は平年度目標×90%…5ヶ年事業計画とおろ)	
内部公開参加者数	216 人	192 人	24 人		

令和6年度事業計画書

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-2-(1)	
事業名	林芙美子記念館の管理運営 (1)本業務			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	歴史的建造物及びその庭園の維持・管理をはじめ、施設の適正な運営を行い、利用者満足度の向上を目指すとともに、地域の方たちに親しまれる記念館づくりを推進する。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算見積額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	1,131	1,009	122	【収益】 利用者数の増による観覧料収入の増	
区指定管理料	22,635	20,046	2,589		
経常収益計	23,766	21,055	2,711		
事業費	20,061	17,857	2,204		
パート人件費	6,553	6,214	339	【費用】 ・障子貼替えによる修繕費の増 ・各委託契約価格の増による委託費増 ・消火器一斉入替による消耗品費増	
人件費	3,705	3,198	507		
経常費用計	23,766	21,055	2,711		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
利用者数	11,340 人	10,080 人	1,260 人	新型コロナウイルスの影響が減少し、従前に戻りつつある状況を反映(利用者数は平年度目標×90%…5ヶ年事業計画とおり)	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-2-(2)	
事業名	林芙美子記念館の管理運営 (2)本業務(提案事業)			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	施設を有効活用した各種事業を展開し、魅力的で親しまれる記念館づくりを積極的に推進する。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算見積額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	58	51	7	【収益】 利用者数の増による利用料収入の増	
区指定管理料	102	89	13		
経常収益計	160	140	20		
事業費	160	140	20		
経常費用計	160	140	20	【費用】 ルートマップ印刷による印刷製本費の増	
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
内部公開参加者数	216 人	192 人	24 人	新型コロナウイルスの影響が減少し、従前に戻りつつある状況を反映(利用者数は平年度目標×90%…5ヶ年事業計画とおり)	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-3	
事業名	佐伯祐三アトリエ記念館の管理運営 (総括)			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	落合に暮らした洋画家、佐伯祐三のアトリエの保存・公開・活用を通じて、業績を広く発信し、区民の教養の向上及び文化の発展に寄与する。			事業開始	平成22年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算見積額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 ・最低時給引上げ等によるパート人件費増 ・通信回線解約に伴う通信運搬費等の減 ・施設管理用品等の消耗品費の減 ・各委託契約価格の増による委託費増	
区指定管理料	11,305	10,936	369		
経常収益計	11,305	10,936	369		
事業費	8,706	8,635	71		
パート人件費	4,715	4,698	17		
人件費	2,599	2,301	298		
経常費用計	11,305	10,936	369		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		
利用者数	6,460 人	6,120 人	340 人	新型コロナウイルスの影響が減少し、従前に戻りつつある状況を反映(利用者数は平年度目標×95%…5ヶ年事業計画とおり)	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-3-(1)	
事業名	佐伯祐三アトリエ記念館の管理運営 (1)本業務			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	アトリエの維持・管理をはじめ、施設の適正な運営を行い、利用者満足度の向上を目指すとともに、地域の方たちに親しまれる記念館づくりを推進する。			事業開始	平成22年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算見積額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 ・最低時給引上げ等によるパート人件費増 ・通信回線解約に伴う通信運搬費等の減 ・施設管理用品等の消耗品費の減 ・各委託契約価格の増による委託費増	
区指定管理料	11,165	10,796	369		
経常収益計	11,165	10,796	369		
事業費	8,566	8,495	71		
パート人件費	4,715	4,698	17		
人件費	2,599	2,301	298		
経常費用計	11,165	10,796	369		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		
利用者数	6,460 人	6,120 人	340 人	新型コロナウイルスの影響が減少し、従前に戻りつつある状況を反映(利用者数は平年度目標×95%…5ヶ年事業計画とおり)	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業			事業・枝事業番号	8-3-(2)
事業名	佐伯祐三アトリエ記念館の管理運営 (2)本業務(提案事業)			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	施設を有効活用した各種事業を展開し、魅力的で親しまれる記念館づくりを積極的に推進する。			事業開始	平成22年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区 分	予算見積額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0		
区指定管理料	140	140	0		
経常収益計	140	140	0		
事業費	140	140	0		
経常費用計	140	140	0		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業			事業・枝事業番号	8-4
事業名	中村彝アトリエ記念館の管理運営 (総括)			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	落合に暮らした洋画家、中村彝のアトリエの保存・公開・活用を通じて、業績を広く発信し、区民の教養の向上及び文化の発展に寄与する。			事業開始	平成24年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区 分	予算見積額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 ・最低時給引上げ等によるパート人件費増 ・施設管理用品および消火器購入費の減 ・各委託契約価格の増による委託費の増	
区指定管理料	13,118	12,800	318		
経常収益計	13,118	12,800	318		
事業費	10,519	10,499	20		
パート人件費	4,836	4,774	62		
人件費	2,599	2,301	298		
経常費用計	13,118	12,800	318		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		
利用者数	6,460 人	6,120 人	340 人	新型コロナウイルスの影響が減少し、従前に戻りつつある状況を反映(利用者数は平年度目標×95%…5ヶ年事業計画とおろ)	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-4-(1)	
事業名	中村彝アトリエ記念館の管理運営 (1)本業務			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課
				変更内容	-
目 的	アトリエの維持・管理をはじめ、施設の適正な運営を行い、利用者満足度の向上を目指すとともに、地域の方たちに親しまれる記念館づくりを推進する。			事業開始	平成24年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算見積額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 ・最低時給引上げ等によるパート人件費増 ・施設管理用品および消火器購入費の減 ・各委託契約価格の増による委託費の増	
区指定管理料	12,978	12,660	318		
経常収益計	12,978	12,660	318		
事業費	10,379	10,359	20		
パート人件費	4,836	4,774	62		
人件費	2,599	2,301	298		
経常費用計	12,978	12,660	318		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		
利用者数	6,460 人	6,120 人	340 人	新型コロナウイルスの影響が減少し、従前に戻りつつある状況を反映(利用者数は平年度目標×95%…5ヶ年事業計画とおろ)	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-4-(2)			
事業名	中村彝アトリエ記念館の管理運営 (2)本業務(提案事業)			担当部課	文化・芸術振興部 地域歴史課		
				変更内容	-		
目 的	施設を有効活用した各種事業を展開し、魅力的で親しまれる記念館づくりを積極的に推進する。			事業開始	平成24年度		
				会計	公益目的事業会計		
				大科目	事業費		
				種別	指定管理事業		
区分	予算見積額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明			
事業収益	0	0	0				
区指定管理料	140	140	0				
経常収益計	140	140	0				
事業費	140	140	0				
経常費用計	140	140	0				
収 支	0	0	0				
-	-	-	-				
成果指標	目標	前年度目標	比較増減			成果指標の説明	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業			事業・枝事業番号	8-5
事業名	漱石山房記念館の管理運営 (総括)			担当部課	文化・芸術振興部 漱石山房記念館課
				変更内容	-
目 的	夏目漱石の生涯と作品、活躍した時代背景、門下生たちとの関わりなどその業績を広く紹介、顕彰することを通じて、区民の教養の向上及び文化の発展に寄与する。			事業開始	平成29年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	5,659	4,965	694	【収益】	
区指定管理料	78,703	73,396	5,307	・実績に基づく観覧料収入の増	
経常収益計	84,362	78,361	6,001	【費用】	
事業費	67,246	61,313	5,933	・機器更新費用の計上等による修繕費の増	
パート人件費	8,594	7,919	675	・印刷機リース開始に伴うリース債務の増	
人件費	17,116	17,048	68		
経常費用計	84,362	78,361	6,001		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
利用者数	66,500 人	59,500 人	7,000 人	5ヵ年事業計画設定値	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業			事業・枝事業番号	8-5-(1)
事業名	漱石山房記念館の管理運営 (1)本業務			担当部課	文化・芸術振興部 漱石山房記念館課
				変更内容	-
目 的	施設の整備と展示資料の充実に努め、利用者サービスの向上を図る。文豪・漱石の作品と生涯、門下生たちとの交流を広く紹介するとともに、関連イベントを通じて地域の方に親しまれる記念館づくりを目指す。			事業開始	平成29年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	5,589	4,895	694	【収益】	
区指定管理料	78,245	73,100	5,145	・実績に基づく観覧料収入の増	
経常収益計	83,834	77,995	5,839	【費用】	
事業費	66,718	60,947	5,771	・機器更新費用の計上等による修繕費の増	
パート人件費	8,594	7,919	675	・印刷機リース開始に伴うリース債務の増	
人件費	17,116	17,048	68		
経常費用計	83,834	77,995	5,839		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
利用者数	66,500 人	63,000 人	3,500 人	5ヵ年事業計画設定値	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業			事業・枝事業番号	8-5-(2)
事業名	漱石山房記念館の管理運営 (2)本業務(提案事業)			担当部課	文化・芸術振興部 漱石山房記念館課
				変更内容	-
目 的	漱石山房記念館の施設管理のみならず、施設を活用した各種事業を開催し、魅力的で地域の人々に親しまれる記念館づくりを推進する。			事業開始	平成30年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	70	70	0	【収益】	
区指定管理料	458	296	162	【費用】 事業協力者用図書カード等の計上による消耗品費の増、イベント関連経費の増	
経常収益計	528	366	162		
事業費	528	366	162		
経常費用計	528	366	162		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業			事業・枝事業番号	8-6
事業名	新宿文化センターの管理運営 (総括)			担当部課	文化・芸術振興部 文化振興・学習課
				変更内容	-
目 的	新宿区から選任された指定管理者として、特定天井等改修工事による休館期間も貸出楽器や館内設備保守点検等の維持管理業務を着実に進行。より多くの区民や団体に多様な文化芸術の鑑賞機会や活動への参加と協働の場を提供するとともに、「文化芸術創造のまち新宿」のメッセージにふさわしい活動を展開し、発信していく。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計・収益事業等会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	115,459	△ 115,459	【収益】	
区指定管理料	237,337	256,509	△ 19,172	【費用】 ・特定天井等改修工事に伴う休館による施設利用料収入の皆減 ・公演数の皆減による入場料収入の減 ・特定天井等改修工事に伴う休館による委託費、光熱水費等の減 ・公演数の皆減による事業費の減	
経常収益計	237,337	371,968	△ 134,631		
事業費	182,338	308,882	△ 126,544		
パート人件費	3,628	10,499	△ 6,871		
人件費	54,999	63,086	△ 8,087		
経常費用計	237,337	371,968	△ 134,631		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
大ホール等利用率	- %	65.1 %	- %	大ホール等利用率=大ホール、リハ室、小ホール、展示室の利用率	
会議室稼働率	- %	52.5 %	- %		
入場者数	- 人	4,890 人	- 人		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-6-(1)	
事業名	新宿文化センターの管理運営 (1)本業務			担当部課	文化・芸術振興部 文化振興・学習課
				変更内容	-
目 的	新宿区から選任された指定管理者として、特定天井等改修工事による休館期間も貸出楽器や館内設備保守点検等の維持管理業務を着実に。利用者からの問い合わせ対応や団体登録手続きなど、窓口業務を継続し、区内在住者のみならず在勤者・在学者など多様な人々の文化・学習活動を支援する。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計・収益事業等会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	108,722	△ 108,722	【収益】 特定天井等改修工事に伴う休館による施設利用料収入の皆減 【費用】 特定天井等改修工事に伴う休館による委託費、光熱水費、修繕費等の減	
区指定管理料	237,337	252,108	△ 14,771		
経常収益計	237,337	360,830	△ 123,493		
事業費	182,338	297,744	△ 115,406		
パート人件費	3,628	10,499	△ 6,871		
人件費	54,999	63,086	△ 8,087		
経常費用計	237,337	360,830	△ 123,493		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		
大ホール等利用率	- %	65.1 %	- %	大ホール等利用率=大ホール、リハ室、小ホール、展示室の利用率	
会議室稼働率	- %	52.5 %	- %		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-6-(2)			
事業名	新宿文化センターの管理運営 (2)本業務(提案事業)			担当部課	文化・芸術振興部 文化振興・学習課		
				変更内容	-		
目 的	より多くの区民や団体に多様な文化芸術の鑑賞機会や活動への参加と協働の場を提供するとともに、「文化芸術創造のまち 新宿」のメッセージにふさわしい活動を展開し、発信していく。			事業開始	平成18年度		
				会計	公益目的事業会計・収益事業等会計		
				大科目	事業費		
				種別	指定管理事業		
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明			
事業収益	0	5,522	△ 5,522	【収益】 公演数の皆減による入場料収入の減 【費用】 公演数の皆減による事業費の減			
区指定管理料	0	4,401	△ 4,401				
経常収益計	0	9,923	△ 9,923				
事業費	0	10,943	△ 10,943				
経常費用計	0	10,943	△ 10,943				
収 支	0	△ 1,020	1,020				
-	-	-	-				
成果指標	目標	前年度目標	比較増減			成果指標の説明	
入場者数	- 人	4,890 人	- 人			公演数の皆減による入場者数の減	
友の会登録数	- 人	- 人	- 人				
チケットWeb会員数	- 人	- 人	- 人				

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-6-(3)	
事業名	新宿文化センターの管理運営 (3)指定管理自主事業			担当部課	文化・芸術振興部 文化振興・学習課
				変更内容	-
目 的	新宿区立新宿文化センターへの飲料自動販売機設置を継続し、休館後の利用者サービス提供に備える。			事業開始	平成18年度
				会計	収益事業等会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	1,215	△ 1,215	【収益】 特定天井等改修工事に伴う休館による自動販売機手数料、チケット販売手数料の減	
区指定管理料	0	0	0		
経常収益計	0	1,215	△ 1,215		
事業費	0	195	△ 195	【費用】 休館に伴う光熱水費(自動販売機電気料)の減	
経常費用計	0	195	△ 195		
収 支	0	1,020	△ 1,020		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-7-(1)	
事業名	プラネタリウムの運営 (1)管理			担当部課	スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第一課
				変更内容	-
目 的	新宿区より受託したプラネタリウムの施設運営を適切に行い、区民に季節ごとの天体や星々を紹介して知識と学習の機会を提供する。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	受託事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 パート人件費(通勤手当)の増、単価増による印刷製本費の増	
区受託料	2,314	2,110	204		
経常収益計	2,314	2,110	204		
事業費	1,291	1,184	107		
パート人件費	228	220	8		
人件費	1,023	926	97		
経常費用計	2,314	2,110	204		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		
延べ参加者数	3,159 人	2,754 人	405 人	投影1回あたり39人(令和4年度実績に基づく平均参加者数)×3回/日×27日=3,159人	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-7-(2)	
事業名	プラネタリウムの運営 (2)活用			担当部課	スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第一課
				変更内容	-
目 的	プラネタリウムを「芸術や文化に親しむ場」「大都会新宿の癒しの場」「新たな生涯学習活動の場」として活用するため、星空コンサート等のプログラムを実施する。			事業開始	平成12年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	1,053	1,053	0	【費用】 実績に基づく通信運搬費の増、 インク単価上昇に伴う消耗品費 の増	
-	0	0	0		
経常収益計	1,053	1,053	0		
事業費	975	924	51		
経常費用計	975	924	51		
収 支	78	129	△ 51		
自主財源充当額	0	0	0		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
延べ参加者数	1,208 人	1,208 人	0 人	参加定員の90%	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-8	
事業名	新宿コズミックスポーツセンターの運営 (総括)			担当部課	スポーツ・マラソン部 施設管理課 スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第一課
				変更内容	-
目 的	新宿コズミックスポーツセンターの運営を通じて、区民に生涯学習・スポーツの場を提供するとともに、活動を行う団体を育成・支援することにより、生涯学習・スポーツの振興を図る。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計・収益事業等会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	114,779	109,772	5,007	【収益】 ・提案事業、自主事業の利用者数見直しによる増 【費用】 ・警備清掃業務、設備管理業務の高騰による増 ・ゴミ収集業務等の単価上昇による委託費の増	
区指定管理料	382,304	345,828	36,476		
経常収益計	497,083	455,600	41,483		
事業費	389,834	359,939	29,895		
パート人件費	52,641	49,757	2,884		
人件費	107,249	95,661	11,588		
経常費用計	497,083	455,600	41,483		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
延べ利用者数	576,000 人	576,000 人	0 人		
利用率	85.0 %	85.0 %	0.0 %		
延べ参加者数	80,656 人	70,070 人	10,586 人		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-8-(1)	
事業名	新宿コズミックスポーツセンターの運営 (1)本業務			担当部課	スポーツ・マラソン部 施設管理課
				変更内容	-
目 的	区民の生涯学習・スポーツ活動を支援するため、新宿コズミックスポーツセンターの施設を運営する。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計・収益事業等会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	84,631	84,972	△ 341	【収益】 減免利用数増による利用料収入の減	
区指定管理料	382,304	345,828	36,476		
経常収益計	466,935	430,800	36,135	【費用】 ・保安警備業務、清掃及び設営全般業務、設備管理業務、ゴミ収集業務等の価格上昇による委託費の増	
事業費	381,480	351,622	29,858		
パート人件費	52,641	49,757	2,884		
人件費	107,249	95,661	11,588		
経常費用計	488,729	447,283	41,446		
収 支	△ 21,794	△ 16,483	△ 5,311		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
延べ利用者数	576,000 人	576,000 人	0 人		
利用率	85.0 %	85.0 %	0.0 %		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-8-(2)	
事業名	新宿コズミックスポーツセンターの運営 (2)本業務(提案事業)			担当部課	スポーツ・マラソン部 施設管理課 スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第一課
				変更内容	-
目 的	区民の生涯学習・スポーツ活動の普及促進のため、新宿コズミックスポーツセンターを活用し、スポーツ教室や体験会、施設緑化等様々な事業を区民団体等と連携して実施する。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計・収益事業等会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算見積額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	24,172	19,114	5,058	【収益】 事業見直しによる参加料収入の増	
区指定管理料	0	0	0		
経常収益計	24,172	19,114	5,058	【費用】 事業見直しによる委託費等の減	
事業費	7,103	7,344	△ 241		
経常費用計	7,103	7,344	△ 241		
収 支	17,069	11,770	5,299		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
延べ参加者数	80,656 人	70,070 人	10,586 人	施設利用促進事業、プールポイントラリー、卓球台貸し等の参加者増	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-8-(3)	
事業名	新宿コスミックスポーツセンターの運営 (3)指定管理自主事業			担当部課	スポーツ・マラソン部 施設管理課
				変更内容	-
目 的	施設利用者へのサービス向上を目的として、飲料の自動販売機、コピー機を施設内に設置して、利用者に提供する。また、スポーツ用品の販売やロッカーの貸し出しによる収益の一部は施設管理費の財源とし、指定管理料の抑制に寄与する。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計・収益事業等会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	5,976	5,686	290	【収益】 ・販売量見直しによる増	
区指定管理料	0	0	0		
経常収益計	5,976	5,686	290	【費用】 ・販売商品購入費の増	
事業費	1,251	973	278		
経常費用計	1,251	973	278		
収 支	4,725	4,713	12		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-9	
事業名	大久保スポーツプラザの運営 (総括)			担当部課	スポーツ・マラソン部 施設管理課 スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第一課
				変更内容	-
目 的	生涯学習・スポーツの振興と区民相互の交流を実現するために大久保スポーツプラザの効果的な運営を行うと共に、魅力的な事業を展開して利用者サービスの向上を図る。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計・収益事業等会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	19,205	19,186	19	【収益】 ・団体連携事業の講座数増による参加料の増 ・利用者回復による販売手数料の増	
区指定管理料	51,439	42,558	8,881		
経常収益計	70,644	61,744	8,900	【費用】 ・前年度POSレジ取得による固定資産取得費の減 ・多目的トイレ扉自動ドア更新工事による修繕費の増 ・空調設備保守、電気工作物保安業務、夜間照明清掃保守、廃棄物収集運搬委託、警備清掃委託、トイレ洗面消息等委託費の増および多目的トイレ扉自動ドア保守新規計上による委託費の増	
事業費	48,301	43,240	5,061		
パート人件費	2,697	2,666	31		
人件費	22,343	18,504	3,839		
経常費用計	70,644	61,744	8,900		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
延べ利用者数	77,000 人	77,000 人	0 人		
利用率	75.0 %	75.0 %	0.0 %		
延べ参加者数	1,109 人	1,070 人	39 人		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-9-(1)	
事業名	大久保スポーツプラザの運営 (1) 本業務			担当部課	スポーツ・マラソン部 施設管理課
				変更内容	-
目 的	生涯学習・スポーツの振興と区民相互の交流を実現するために大久保スポーツプラザの効果的な運営を行う。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	18,466	18,466	0	【費用】	
区指定管理料	50,939	42,109	8,830	・前年度POSレジ取得による固定資産取得費の減	
経常収益計	69,405	60,575	8,830	・多目的トイレ扉自動ドア更新工事による修繕費の増	
事業費	47,380	42,381	4,999	・空調設備保守、電気工作物保安業務、夜間照明清掃保守、廃棄物収集運搬委託、警備清掃委託、トイレ洗面消臭等委託費の増および多目的トイレ扉自動ドア保守新規計上による委託費の増	
パート人件費	2,697	2,666	31		
人件費	22,343	18,504	3,839		
経常費用計	69,723	60,885	8,838		
収 支	△ 318	△ 310	△ 8		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
延べ利用者数	77,000 人	77,000 人	0 人		
利用率	75.0 %	75.0 %	0.0 %		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-9-(2)	
事業名	大久保スポーツプラザの運営 (2) 本業務(提案事業)			担当部課	スポーツ・マラソン部 施設管理課 スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第一課
				変更内容	-
目 的	区民の生涯学習・スポーツ活動の普及促進のため、和室や児童遊戯室等を活用して大久保スポーツプラザの特性を活かした多様な事業を展開する。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算見積額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	364	362	2	【収益】	
区指定管理料	500	449	51	・団体連携事業の講座数増による参加料の増	
経常収益計	864	811	53	【費用】	
事業費	864	811	53	・講座数、単価等見直しによる通信運搬費、諸謝金の増	
経常費用計	864	811	53	・園芸アドバイザー委託の新規計上による委託費の増	
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
延べ参加者数	1,109 人	1,070 人	39 人	施設利用促進事業(レガスマつり)の参加者数増	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-9-(3)			
事業名	大久保スポーツプラザの運営 (3)指定管理自主事業			担当部課	スポーツ・マラソン部 施設管理課		
				変更内容	-		
目 的	施設利用者の利便性の向上を目的として、飲料の自動販売機、コピー機を施設内に設置して、利用者に提供する。また、収益の一部は施設管理費の財源とし、指定管理費の抑制に寄与する。			事業開始	平成18年度		
				会計	収益事業等会計		
				大科目	事業費		
				種別	指定管理事業		
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明			
事業収益	375	358	17	【収益】 ・コロナ後利用者数回復による販売手数料の増 【費用】 ・電気代高騰による光熱水費の増			
区指定管理料	0	0	0				
経常収益計	375	358	17				
事業費	57	48	9				
経常費用計	57	48	9				
収 支	318	310	8				
-	-	-	-				
成果指標	目標	前年度目標	比較増減			成果指標の説明	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-10	
事業名	公園内運動施設の運営 (総括)			担当部課	スポーツ・マラソン部 施設管理課 スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第一課
				変更内容	-
目 的	区民の生涯学習・スポーツ活動を支援するため、公園内運動施設を管理運営する。また、スポーツ活動及びレクリエーション活動の普及及び推進のため、公園内運動施設を活用した事業を実施する。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計・収益事業等会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	35,270	35,060	210	【収益】 ・実績に基づく施設利用料の増 ・実績に基づく自動販売機手数料の増 【費用】 ・給与等見直しによる人件費の増(パート人件費等含む) ・消毒液予算措置皆減に伴う消耗品費の減 ・実績に基づく光熱水費の減 ・石綿調査回数減による修繕費の減	
区指定管理料	45,969	42,174	3,795		
経常収益計	81,239	77,234	4,005		
事業費	65,533	64,112	1,421		
パート人件費	27,669	25,217	2,452		
人件費	15,706	13,122	2,584		
経常費用計	81,239	77,234	4,005		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		
延べ利用者数	165,000 人	165,000 人	0 人		
利用率	80.0 %	80.0 %	0.0 %		
延べ参加者数	2,542 人	2,439 人	103 人		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-10-(1)	
事業名	公園内運動施設の運営 (1)本業務			担当部課	スポーツ・マラソン部 施設管理課
				変更内容	-
目 的	区民の生涯学習・スポーツ活動を支援するため、公園内運動施設を管理運営する。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	33,499	33,392	107	【収益】 ・実績に基づく施設利用料の増 【費用】 ・給与等見直しによる人件費の増(パート人件費等含む) ・消毒液予算措置皆減に伴う消耗品費の減 ・実績に基づく光熱水費の減 ・石綿調査回数減による修繕費の減	
区指定管理料	45,969	42,174	3,795		
経常収益計	79,468	75,566	3,902		
事業費	65,434	64,041	1,393		
パート人件費	27,669	25,217	2,452		
人件費	15,706	13,122	2,584		
経常費用計	81,140	77,163	3,977		
収 支	△ 1,672	△ 1,597	△ 75		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		
延べ利用者数	165,000 人	165,000 人	0 人		
利用率	80.0 %	80.0 %	0.0 %		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-10-(2)	
事業名	公園内運動施設の運営 (2)本業務(提案事業)			担当部課	スポーツ・マラソン部 施設管理課 スポーツ・マラソン部 スポーツ推進第一課
				変更内容	-
目 的	スポーツ活動及びレクリエーション活動の普及及び推進のため、公園内運動施設を活用した事業を実施する。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0		
区指定管理料	0	0	0		
経常収益計	0	0	0		
事業費	0	0	0		
経常費用計	0	0	0		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		
延べ参加者数	2,542 人	2,439 人	103 人	令和6年度41回実施。令和4年度平均参加者数(62人)をもとに延べ参加者数算出。62人×41回	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-10-(3)			
事業名	公園内運動施設の運営 (3) 指定管理自主事業			担当部課	スポーツ・マラソン部 施設管理課		
				変更内容	-		
目 的	施設利用者の利便性の向上を目的として、飲料の自動販売機を各施設内に設置して、利用者に提供する。また、収益の一部は施設管理費の財源とし、指定管理料の抑制に寄与する。			事業開始	平成18年度		
				会計	収益事業等会計		
				大科目	事業費		
				種別	指定管理事業		
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明			
事業収益	1,771	1,668	103	【収益】 実績に基づく自動販売機手数料の増 【費用】 ・燃料価格高騰による光熱水費の増			
区指定管理料	0	0	0				
経常収益計	1,771	1,668	103				
事業費	99	71	28				
経常費用計	99	71	28				
収 支	1,672	1,597	75				
-	-	-	-				
成果指標	目標	前年度目標	比較増減			成果指標の説明	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-11	
事業名	四村橋脇公衆便所扉開閉等委託			担当部課	スポーツ・マラソン部 施設管理課
				変更内容	-
目 的	西落合公園少年野球場・庭球場に隣接する公衆トイレを管理し、利用環境の向上を図る。			事業開始	平成23年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	受託事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 ・最低時給引上げ等によるパート人件費の増 ・日数の減に伴う減	
区受託料	548	534	14		
経常収益計	548	534	14		
事業費	548	534	14		
パート人件費	447	433	14		
人件費	0	0	0		
経常費用計	548	534	14		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-12	
事業名	運動広場の管理運営／ 江戸川河川敷グラウンドの利用調整等			担当部課	スポーツ・マラソン部 施設管理課
				変更内容	-
目 的	運動広場の利用促進を図り、屋外スポーツの振興に資するとともに、利用上、設備上の環境改善を行う。また、併せて新宿区が借り上げる江戸川河川敷グラウンドの利用調整等を行う。			事業開始	昭和58年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	受託事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 ・消毒液予算措置皆減による消耗品費の減 ・戸山公園多目的運動広場に、平日も管理人を配置することによる委託費の増	
区受託料	18,786	15,482	3,304		
経常収益計	18,786	15,482	3,304		
事業費	12,978	10,772	2,206		
パート人件費	5,417	4,834	583		
人件費	5,808	4,710	1,098		
経常費用計	18,786	15,482	3,304		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		
延べ利用者数	80,000 人	80,000 人	0 人	①運動広場の延べ利用者数 ②江戸川河川敷グラウンドの利用率 (利用日数)	
利用率(日)	70.0 %	70.0 %	0.0 %		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業		事業・枝事業番号	8-13			
事業名	区内都立高等学校との連携事業 (施設開放等)			担当部課	スポーツ・マラソン部 施設管理課		
				変更内容	成果指標		
目 的	区民がスポーツ活動及び生涯学習活動を実践する場や機会の拡充を図るため、都立高等学校の施設開放事業を実施する。			事業開始	平成20年度		
				会計	公益目的事業会計		
				大科目	事業費		
				種別	補助事業		
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明			
事業収益	312	338	△ 26	【収益】 ・実績に基づく登録料収入の減 【費用】 ・開放日数の実績精査による委託費の減 ・消毒液予算措置皆減による消耗品費の減			
区補助金	7,354	9,632	△ 2,278				
経常収益計	7,666	9,970	△ 2,304				
事業費	7,666	9,970	△ 2,304				
経常費用計	7,666	9,970	△ 2,304				
収 支	0	0	0				
-	-	-	-				
成果指標	目標	前年度目標	比較増減			成果指標の説明	
延べ利用者数	8,200 人	10,000 人	△ 1,800 人			戸山高等学校グラウンドの開放中止、及び新宿山吹高等学校クラブハウスの開放中止による延べ利用者数の減	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業			事業・枝事業番号	8-14
事業名	生涯学習館の管理運営 (総括)			担当部課	文化・芸術振興部 文化振興・学習課
				変更内容	-
目 的	新宿区立生涯学習館の利用者サービスの向上と、安全で快適な施設づくりを目指すとともに、地域住民の生涯学習活動を支援するための施設運営を実施する。また、館登録団体及び地域の生涯学習団体を支援し活性化を図るため、施設を有効活用した各種事業を展開する。さらに、利用者サービスの向上を目的とした事業を実施する。			事業開始	平成20年度
				会計	公益目的事業会計・収益事業等会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	20,239	20,239	0	【費用】 ・原料費高騰、輸送費高騰、人件費上昇による委託費の増 ・電気、ガス代高騰による光熱水費の増	
区指定管理料	195,537	176,452	19,085		
経常収益計	215,776	196,691	19,085		
事業費	158,412	146,794	11,618		
パート人件費	75,488	71,705	3,783		
人件費	57,364	49,897	7,467		
経常費用計	215,776	196,691	19,085		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		
利用者数	250,000 人	234,000 人	16,000 人	利用者数・稼働率ともに新型コロナウイルス感染症の収束を見込んだ目標値 ・まつり＝登録団体の30%	
稼働率	86.5 %	81.0 %	5.5 %		
生涯学習館まつり団体数	158 団体	167 団体	△ 9 団体		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業			事業・枝事業番号	8-14-(1)
事業名	生涯学習館の管理運営 (1)本業務			担当部課	文化・芸術振興部 文化振興・学習課
				変更内容	-
目 的	新宿区立生涯学習館の利用者サービスの向上と、安全で快適な施設づくりを目指すとともに、地域住民の生涯学習活動を支援するための施設運営を実施する。			事業開始	平成20年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	18,959	18,959	0	【費用】 ・原料費高騰、輸送費高騰、人件費上昇による委託費の増 ・電気、ガス代高騰による光熱水費の増	
区指定管理料	195,537	176,452	19,085		
経常収益計	214,496	195,411	19,085		
事業費	157,315	145,697	11,618		
パート人件費	75,488	71,705	3,783		
人件費	57,364	49,897	7,467		
経常費用計	214,679	195,594	19,085		
収 支	△ 183	△ 183	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		
利用者数	250,000 人	234,000 人	16,000 人	利用者数・稼働率ともに新型コロナウイルス感染症の収束を見込んだ目標値	
稼働率	86.5 %	81.0 %	5.5 %		

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業			事業・枝事業番号	8-14-(2)
事業名	生涯学習館の管理運営 (2)本業務(提案事業)			担当部課	文化・芸術振興部 文化振興・学習課
				変更内容	-
目 的	生涯学習館登録団体および地域の生涯学習団体を支援し活性化を図るため、施設を有効活用した各種事業を展開する。			事業開始	平成20年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	180	180	0		
区指定管理料	0	0	0		
経常収益計	180	180	0		
事業費	897	897	0		
経常費用計	897	897	0		
収 支	△ 717	△ 717	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
生涯学習館まつり参加団体数	158 団体	167 団体	△ 9 団体	生涯学習館まつり参加団体数は登録団体数の30%を目標とする。	

定 款	8 新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業			事業・枝事業番号	8-14-(3)
事業名	生涯学習館の管理運営 (3)指定管理自主事業			担当部課	文化・芸術振興部 文化振興・学習課
				変更内容	-
目 的	新宿区立生涯学習館の利用者サービスの向上を目的とした事業を実施する。			事業開始	平成20年度
				会計	収益事業等会計
				大科目	事業費
				種別	指定管理事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	1,100	1,100	0		
区指定管理料	0	0	0		
経常収益計	1,100	1,100	0		
事業費	200	200	0		
経常費用計	200	200	0		
収 支	900	900	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-1	
事業名	広報・広聴の充実(総括)			担当部 課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	歴史、学習、スポーツ、文化芸術、多文化共生を中心とした財団の各種事業等についてタイムリーな情報提供を行う。広報紙「Oh!レガス新宿ニュース」、小中学生向け「総合チラシ」や、「新宿区生涯学習施設ガイド」を発行するとともに、ウェブサイトやメールマガジン、SNSなどを活用し、多方面に向けた情報発信を展開する。			事業開始	平成12年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主・補助
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	5,910	6,466	△ 556	【収益】 枠広告販売数見直しによる減	
区補助金	14,739	12,423	2,316	【費用】	
特定費用充当額	9,500	0	9,500	・屋外サイネージやサイン看板の設置に係る費用計上による支払負担金の増	
経常収益計	30,149	18,889	11,260	・小中学校向け広報紙の用紙見直し等による印刷製本費の減	
事業費	53,508	45,938	7,570	・プレスリリース配信費の新規計上等による使用料及び賃借料の増	
パート人件費	2,920	2,823	97		
経常費用計	53,508	45,938	7,570		
収 支	△ 23,359	△ 27,049	3,690		
自主財源充当額	23,359	27,049	△ 3,690		
固定資産取得	1,000	0	1,000	ロビー用デジタルサイネージ	
成果指標	目 標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
広告枠販売数	136 枠	151 枠	△ 15 枠	①広報紙『Oh!レガス新宿ニュース』における有料広告枠の年間販売数	
HPアクセス数	1,000,000 人	1,000,000 人	0 人	②ウェブサイトのアクセス数	

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-1-(1)	
事業名	広報・広聴の充実(自主)			担当部 課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	歴史、学習、スポーツ、文化芸術、多文化共生を中心とした財団の各種事業等についてタイムリーな情報提供を行う。広報紙「Oh!レガス新宿ニュース」、小中学生向け「総合チラシ」、ウェブサイトやメールマガジン、SNSなどを活用し、多方面に向けた情報発信を展開する。			事業開始	平成12年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	3,120	3,214	△ 94	【収益】 枠広告販売数見直しによる減	
特定費用充当額	9,500	0	9,500	【費用】	
経常収益計	12,620	3,214	9,406	・屋外サイネージやサイン看板の設置に係る費用計上による支払負担金の増	
事業費	35,979	30,263	5,716	・小中学校向け広報紙の用紙見直し等による印刷製本費の減	
パート人件費	0	0	0	・プレスリリース配信費の新規計上等による使用料及び賃借料の増	
経常費用計	35,979	30,263	5,716		
収 支	△ 23,359	△ 27,049	3,690		
自主財源充当額	23,359	27,049	△ 3,690		
固定資産取得	1,000	0	1,000	ロビー用デジタルサイネージ	
成果指標	目 標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
広告枠販売数	136 枠	151 枠	△ 15 枠	①広報紙『Oh!レガス新宿ニュース』における有料広告枠の年間販売数	
HPアクセス数	1,000,000 人	1,000,000 人	0 人	②ウェブサイトのアクセス数	

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-1-(2)	
事業名	広報・広聴の充実(補助)			担当部課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	歴史、学習、スポーツ、文化芸術、多文化共生を中心とした財団の各種事業等についてタイムリーな情報提供をするため、広報紙「Oh!レガス新宿ニュース」や「新宿区生涯学習施設ガイド」を発行するとともに、ウェブサイトやメールマガジンなど、多方面に向けた情報発信を展開する。			事業開始	平成12年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	2,790	3,252	△ 462	【収益】 枠広告販売数見直しによる減	
区補助金	14,739	12,423	2,316		
経常収益計	17,529	15,675	1,854	【費用】	
事業費	17,529	15,675	1,854	・社会保険料上昇に係る福利厚生費の増によるパート人件費の増	
パート人件費	2,920	2,823	97	・用紙代等の単価上昇に係る広報紙作成委託費の増等による委託費の増	
経常費用計	17,529	15,675	1,854		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
広告枠販売数	136 枠	151 枠	△ 15 枠	①広報紙『Oh!レガス新宿ニュース』における有料広告枠の年間販売数	
HPアクセス数	1,000,000 人	1,000,000 人	0 人	②ウェブサイトのアクセス数	

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-2	
事業名	総合受付システムの運営 (総括)			担当部課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	区内生涯学習・スポーツ・ホール等の各施設について、貸出システムを用いて一元的かつ包括的に管理することで、施設利用に関する区民の利便性向上を図る。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計・収益事業等会計
				大科目	事業費
				種別	自主・補助
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	3,931	4,562	△ 631	【収益】 地域センター窓口端末再リース契約による負担金の減	
区補助金	7,459	7,563	△ 104		
区受託料	47,031	0	47,031	【費用】	
特定資産充当額	121,176	0	121,176	地域センター窓口端末再リース契約による使用料及び賃借料の増、リース債務・支払利息の減	
経常収益計	179,597	12,125	167,472	施設システムのデータ移行作業委託等による委託費の増	
事業費	33,222	13,270	19,952		
経常費用計	33,222	13,270	19,952		
収 支	146,375	△ 1,145	147,520		
自主財源充当額	15,541	1,145	14,396		
固定資産取得	161,916	0	161,916	新施設予約システム、新地域センター受付システム	
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
Webによる施設予約比率	36.0 %	36.0 %	0 %	オンライン化推進のため、Web上からの施設予約を行った比率を指標とする。	

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-2-(1)	
事業名	総合受付システムの運営 (自主)			担当部課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	地域センター、新宿中央公園フットサルコート、および新宿NPO協働推進センターとの協定に基づいた各館施設の受付システムの運営・改修を行う。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計・収益事業等会計
				大科目	事業費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	3,931	4,562	△ 631	【収益】	
区受託料	47,031	0	47,031	地域センター窓口端末再リース契約による負担金の減	
特定資産充当額	121,176	0	121,176	【費用】	
経常収益計	172,138	4,562	167,576	地域センター窓口端末再リース契約による使用料及び賃借料の増、リース債務・支払利息の減	
事業費	25,763	5,707	20,056	施設システムのデータ移行作業委託等による委託費の増	
経常費用計	25,763	5,707	20,056		
収 支	146,375	△ 1,145	147,520		
自主財源充当額	15,541	1,145	14,396		
固定資産取得	161,916	0	161,916	新施設予約システム、新地域センター受付システム	
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
Webによる施設予約比率	36.0 %	36.0 %	0 %	オンライン化推進のため、Web上からの施設予約を行った比率を指標とする。	

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-2-(2)	
事業名	総合受付システムの運営 (補助)			担当部課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	財団管理施設等の施設予約について、インターネットによる予約受付を行うためのシステムを運用し、利用者の利便性向上を図る。			事業開始	平成18年度
				会計	公益目的事業会計
				大科目	事業費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	・コズミックセンター窓口端末の再リース料減による使用料及び賃借料の減	
区補助金	7,459	7,563	△ 104		
経常収益計	7,459	7,563	△ 104		
事業費	7,459	7,563	△ 104		
経常費用計	7,459	7,563	△ 104		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
Webによる施設予約比率	36.0 %	36.0 %	0.0 %	オンライン化推進のため、Web上からの施設予約を行った比率を指標とする。	

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-3-(1)	
事業名	財団の管理運営 (1)財団経営(総括)			担当部課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	公益法人として適切な事業運営を行うとともに、効率的かつ効果的な手法による業務改善によって、法人の長期的かつ安定的な経営を図る。			事業開始	平成22年度
				会計	法人会計
				大科目	管理費
				種別	自主・補助
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 ・新たな職域創設に伴う人件費の増 ・備蓄食料、保存水の更新完了による消耗品費の減 ・アドバイザー委託費新規計上による委託費の増	
区補助金	447,246	435,584	11,662		
経常収益計	447,246	435,584	11,662		
管理費	16,326	10,361	5,965		
人件費	436,103	430,406	5,697		
経常費用計	452,429	440,767	11,662		
収 支	△ 5,183	△ 5,183	0		
自主財源充当額	5,183	5,183	0		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-3-(1)①	
事業名	財団の管理運営 (1)①財団経営(自主)			担当部課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	公益法人として適切な事業運営を行うとともに、効率的かつ効果的な手法による業務改善によって、法人の長期的かつ安定的な経営を図る。また、弁護士や社会保険労務士と連携し、適切な業務遂行、労務管理に務める。			事業開始	平成22年度
				会計	法人会計
				大科目	管理費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0		
-	0	0	0		
経常収益計	0	0	0		
管理費	5,183	5,183	0		
経常費用計	5,183	5,183	0		
収 支	△ 5,183	△ 5,183	0		
自主財源充当額	5,183	5,183	0		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-3-(1)②	
事業名	財団の管理運営 (1)②財団経営(補助)			担当部課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	公益法人として適切な事業運営を行うとともに、効率的かつ効果的な手法による業務改善によって、法人の長期的かつ安定的な経営を図る。また、定款に定める公益事業を効果的に実施するため、必要な役職員を配置する。			事業開始	平成22年度
				会計	法人会計
				大科目	管理費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 ・新たな職域創設に伴う人件費の増 ・備蓄食料、保存水の更新完了による消耗品費の減 ・アドバイザー委託費新規計上による委託費の増	
区補助金	447,246	435,584	11,662		
経常収益計	447,246	435,584	11,662		
管理費	11,143	5,178	5,965		
人件費	436,103	430,406	5,697		
経常費用計	447,246	435,584	11,662		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-3-(2)	
事業名	財団の管理運営 (2)人事労務管理・給与・ 人材育成・福利厚生(総括)			担当部課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	公益財団法人としての組織基盤の強化に加え、指定管理者としての顧客サービスレベル向上と財務の効率化を両立させるための組織力向上を推進するため、職員のモラル及びモチベーションの向上と能力開発、組織規模・人員配置の適正化を図る。			事業開始	平成22年度
				会計	法人会計
				大科目	管理費
				種別	自主・補助
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 ・他団体視察研修の旅費及び職員用図書購入、福利厚生用消耗品の計上による増 ・資格取得等助成の新規計上による支払負担金の増 ・人材育成計画冊子及び職員採用案内パンフレット作成の委託費計上による増	
区補助金	5,138	4,503	635		
経常収益計	5,138	4,503	635		
管理費	13,937	11,511	2,426		
経常費用計	13,937	11,511	2,426		
収 支	△ 8,799	△ 7,008	△ 1,791		
自主財源充当額	8,799	7,008	1,791		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-3-(2)①	
事業名	財団の管理運営 (2)①人事労務管理・給与・人材育成・福利厚生(自主)			担当部課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	給与・福利厚生事務等を適切に実施するとともに、業務効率化や職員能力向上を図るため、各種研修の受講実施や資格取得支援を行う。また、職員の衛生水準向上を図るため、人間ドック受診費用やインフルエンザ予防接種費用の補助を行う。			事業開始	平成22年度
				会計	法人会計
				大科目	管理費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 ・他団体視察研修の旅費及び職員用図書購入、福利厚生用消耗品の計上による増 ・資格取得等助成の新規計上による支払負担金の増 ・人材育成計画冊子作成の新規計上による委託費増	
-	0	0	0		
経常収益計	0	0	0		
管理費	8,799	7,008	1,791		
経常費用計	8,799	7,008	1,791		
収 支	△ 8,799	△ 7,008	△ 1,791		
自主財源充当額	8,799	7,008	1,791		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-3-(2)②	
事業名	財団の管理運営 (2)②人事労務管理・給与・人材育成・福利厚生(補助)			担当部課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	給与・福利厚生事務等を適切に実施するとともに、事業規模に応じた適切な人員配置を行うため、職員採用試験や昇任試験等を着実に実施する。また、業務効率化や職員能力向上を図るため、各種研修を実施する。			事業開始	平成22年度
				会計	法人会計
				大科目	管理費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 ・参考図書等購入費の新規計上による消耗品費の増 ・資格取得等助成の新規計上による支払負担金の増 ・職員採用案内パンフレット作成の委託費計上による増	
区補助金	5,138	4,503	635		
経常収益計	5,138	4,503	635		
管理費	5,138	4,503	635		
経常費用計	5,138	4,503	635		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-3-(3)	
事業名	財団の管理運営 (3)予算・決算・財務・経理・契約(総括)			担当課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	公益財団法人としての信頼確保のため、会計処理の迅速化・正確化を図り、適正な契約事務を履行するとともに、監査に対応する。 また、安定的・継続的な組織運営及び事業展開を図るための財源確保として、効果的な資金運用を行う。			事業開始	平成22年度
				会計	法人会計
				大科目	管理費
				種別	自主・補助
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	18,829	18,293	536	【収益】	
区補助金	5,938	5,766	172	国債等受取利息の増	
経常収益計	24,767	24,059	708	【費用】	
管理費	10,382	10,210	172	財務会計システム保守費用の増	
経常費用計	10,382	10,210	172		
収 支	14,385	13,849	536		
自主財源充当額	0	0	0		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-3-(3)①	
事業名	財団の管理運営 (3)①予算・決算・財務・経理・契約(自主)			担当課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	公益財団法人としての信頼を確保するため、会計処理の迅速化・正確化を図り、適正な契約事務を履行するとともに外部の会計監査人等の監査を実施する。 また、安定的・継続的な組織運営及び事業展開を図るための財源確保として、効果的な資金運用を行う。			事業開始	平成22年度
				会計	法人会計
				大科目	管理費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	18,829	18,293	536	【収益】	
-	0	0	0	国債等受取利息の増	
経常収益計	18,829	18,293	536		
管理費	4,444	4,444	0		
経常費用計	4,444	4,444	0		
収 支	14,385	13,849	536		
自主財源充当額	0	0	0		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-3-(3)②	
事業名	財団の管理運営 (3)②予算・決算・財務・経理・契約(補助)			担当課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	公益財団法人としての信頼を確保するため、会計処理の迅速化・正確化を図り、適正な契約事務を履行するとともに区等の監査に対応する。			事業開始	平成22年度
				会計	法人会計
				大科目	管理費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 財務会計システム保守費用の増	
区補助金	5,938	5,766	172		
経常収益計	5,938	5,766	172		
管理費	5,938	5,766	172		
経常費用計	5,938	5,766	172		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-3-(4)	
事業名	財団の管理運営 (4)総務・庶務・文書(総括)			担当部課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	財団運営の基盤を整備するために、法人業務全体の執行管理を行う。また、関連法令等に則ったコンプライアンスの徹底と、適正なコーポレートガバナンスの確立を実現する。業務の効率化や職員スキル向上のため、ICT化を推進する。			事業開始	平成22年度
				会計	法人会計
				大科目	管理費
				種別	自主・補助
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 ・障害者雇用枠増によるパート人件費の増 ・印刷用紙及びインクの単価上昇等による消耗品費の増	
区補助金	29,324	26,506	2,818		
経常収益計	29,324	26,506	2,818		
管理費	38,930	38,671	259		
パート人件費	10,532	7,386	3,146		
経常費用計	38,930	38,671	259		
収 支	△ 9,606	△ 12,165	2,559		
自主財源充当額	9,606	12,165	△ 2,559		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減		

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-3-(4)①	
事業名	財団の管理運営 (4)①総務・庶務・文書(自主)			担当部課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	一般事務、セキュリティ対策等法人運営全般に関する各種必要な業務を行う。また、財団事業全般を検証し、業務の効率化を図るための検討を行う。業務の効率化や職員スキル向上のため、ICT化を推進する。			事業開始	平成22年度
				会計	法人会計
				大科目	管理費
				種別	自主事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 ・Exchange Online導入に係る費用等の減による委託費の減 ・印刷機のリース期間終了によるリース債務の減	
-	0	0	0		
経常収益計	0	0	0		
管理費	9,606	12,165	△ 2,559		
経常費用計	9,606	12,165	△ 2,559		
収 支	△ 9,606	△ 12,165	2,559		
自主財源充当額	9,606	12,165	△ 2,559		

成果指標	目 標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-3-(4)②	
事業名	財団の管理運営 (4)②総務・庶務・文書(補助)			担当部課	企画経営部 企画経営課
				変更内容	-
目 的	理事会、評議員会等の会議体を適切に開催する。また、規程、規則、要綱等の制定、改廃を適宜行う。その他、法人運営全般に関し、持続的な成長を図りつつ必要な業務を行う。業務の効率化や職員スキル向上のため、ICT化を推進する。			事業開始	平成22年度
				会計	法人会計
				大科目	管理費
				種別	補助事業
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	増減説明	
事業収益	0	0	0	【費用】 ・印刷用紙及びインクの単価上昇等による消耗品費の増 ・障害者雇用枠増によるパート人件費の増 ・UTMリース料内訳変動による支払利息の減	
区補助金	29,324	26,506	2,818		
経常収益計	29,324	26,506	2,818		
管理費	29,324	26,506	2,818		
パート人件費	10,532	7,386	3,146		
経常費用計	29,324	26,506	2,818		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目 標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	

令和6年度 事業計画及び収支予算

発行者

公益財団法人 新宿未来創造財団

〒169-0072 東京都新宿区大久保 3-1-2 新宿コズミックセンター1階

電話 03-3232-7701 (代表)

印刷番号 : 2024-4-2605